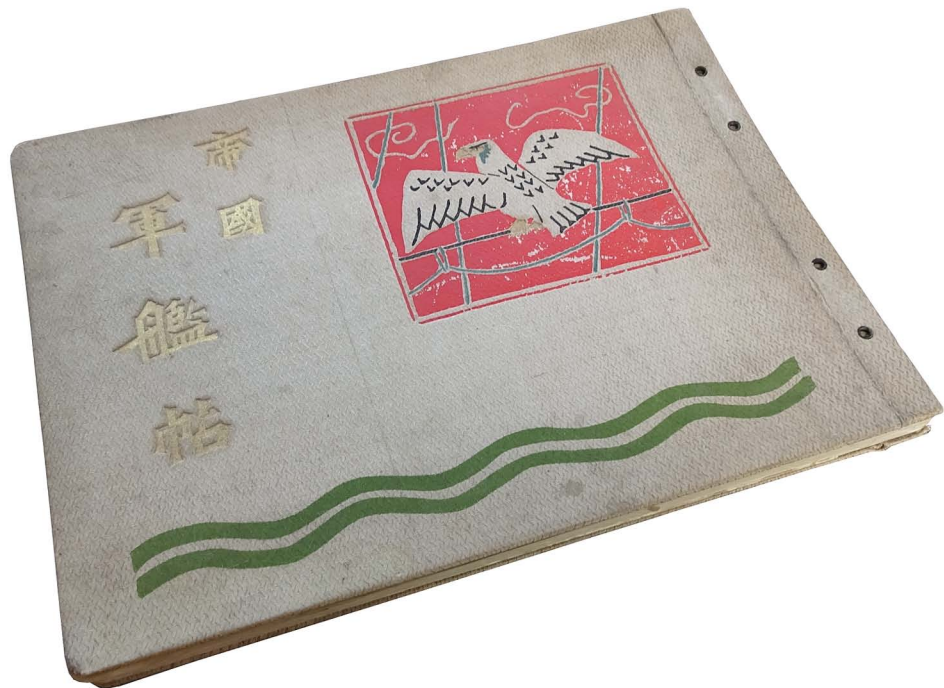


# HP『海軍砲術学校』公開史料



<http://navgunschl.sakura.ne.jp/>

帝國

軍

艦

帖





帝國  
軍艦帖

神光  
照海  
建書

大君の

真大

おほくさるも

ひさむらゐ

女いんさめの

おほくついで

割者割  
海  
思割者  
志

陳雄書



## 序

帝國軍艦帖ノ新鑄、今茲帝國水  
難救濟會ノ手ニ由テ成ル、之ヲ  
繙クニ艦型圖ニ交フルニ艦歷  
ノ梗槩、艦内ノ部分的狀態、海上  
生活ノ一斑、砲熗水雷ノ發射、飛  
行機作業ノ光景等ヲ以テス、蓋  
シ近時斯種刊本中ノ白眉ト謂  
ツヘキ乎其海事思想ノ普及ニ  
裨補スルヤ復タ贅スルヲ俟タ  
サル所ナリ乃チ請ニ由リ一言  
ヲ弁ス

大正五年十二月

加藤友三郎

今次ノ世界大戰亂ガ吾人ニ與ヘタル教訓ハ一  
ニアラズ、就中最モ痛切ニ感ゼシメタルハ、四面  
環海ノ我帝國ガ將來列強ニ伍シテ國運ヲ興隆  
シ國權ヲ保持セントスルニハ、克ク帝國ノ海國  
的地位ヲ自覺シ、海上事業ノ發展特ニ海軍力ノ  
充實ヲ圖ラザル可ラザルコトナリ、是ニ於テ吾  
人ハ切ニ海事ニ關スル國民的思想ノ普及ヲ圖  
リ其智識ヲ促スノ緊急ナルヲ思フ、抑々吾人ハ  
平常些カ海難救濟事業ニ力ヲ盡シ國家經濟上  
世界人道上其發達ヲ圖リテ止マズ、而シテ海事  
思想ノ普及ト否トハ又實ニ我救濟事業ノ發達  
ニ關スルコト大ナリ、然リ而シテ吾人ハ海軍ノ  
主腦タル軍艦ハ一方ニ海難救濟上ノ一大機關  
タルヲ信ズルモノ、現ニ大洋ニ於ケル船舶ノ大  
遭難ニ際シテハ軍艦ノ派遣セラル、ヲ常トス、  
吾人ガ本帖ヲ發刊スル機縁又是ニ在リ、本帖ガ  
一般愛國者ノ座右ニ供ヘラレ以テ海事ニ親シ  
ミ併セテ其注意ヲ喚起スルヲ得バ單リ吾人ノ  
幸ヒノミニハアラザルナリ

大正五年十二月

帝國水難救濟會長伯爵 吉井幸藏





## 目次

- 一、海軍大將伯爵 東郷平八郎閣下題字
- 一、侯 爵 鍋島直大閣下題詠
- 一、海軍々令部長 島村速雄閣下題字
- 一、海軍大臣 加藤友三郎閣下序文
- 一、發刊の辭水難救濟會長伯爵 吉井幸藏
- 一、凡 例
- 一、目次
- 一、帝國海軍旗(石版色刷)
- 一、帝國海軍區(同)
- 一、列國海軍勢力一覽表(同)
- 一、日本海軍總人員(同)
- 一、觀艦式參列艦船一覽表(同)
- 一、軍艦及備砲の沿革對照圖(同)
- 一、海軍服制の概略(同)
- 一、帝國海軍艦型圖(大列兩面開き)
- 一、觀艦式(三色版)
- 一、二大戦艦の進水式(二百六頁真度)
- 一、戰艦
- 一、扶桑(三色版)淺津(二色版)河内、安藝、廣康、鹿島、香取、肥前、朝日、敷島、三笠……………(以上二〇〇頁)
- 一、戰艦山城の進水式(二色版)……………三
- 一、戰艦攝津の一齊射擊……………三
- 一、巡洋戰艦霧島の一齊射擊……………四
- 一、巡洋戰艦  
霧島、樺名(二色版)、比叡、金剛、金剛の部分寫真(五圖)伊吹、鞍馬、生駒、筑波、…  
……………(以上五〇頁)
- 一、海軍生活の一斑(十二圖)……………二七、二八
- 一、一等巡洋艦  
常盤、淺間、八雲、香取、磐手、出雲、春日、日進、阿蘇……………(以上元〇頁)
- 一、二等巡洋艦  
蒼龍、千歲、津軽、利根、萬葉、平戸、矢矧(二色版)須磨、明石、新高、對馬、香取  
……………(以上四〇頁)

一、一等海防艦及二等海防艦

石見、富士、周防、沖島、見島、最島、橋立、千代田、秋津洲、綠島、滿洲、大和、武藏、松江、駒橋、……………(以上五〇ヨリ四〇)

一、一等砲艦及二等砲艦

千早、淀、最上、宇治、隅田、伏見、鳥羽、嵯峨、……………(以上四六ヨリ三七)

一、一等驅逐艦

山風、海風、……………(以上四八、六〇)

一、二等驅逐艦及三等驅逐艦

浦風、橘、櫻、楠、桂、榊、楓、梅、柏、松、桐、杉、露雲、夕霧、不知火、陽炎、薄雲、曙、曉、白雲、朝潮、村雨、朝霧、有明、吹雪、霞、潮、初霜、神風、彌生、子日、如月、山彦、朝風、夕暮、若葉、春風、追風、白露、初雪、時雨、夕立、朝露、白雪、初春、疾風、三日月、野分、夕風、卯月、水無月、長月、松風、菊月、浦波、曉波、鏡波、……………(以上五三ヨリ五七)

一、驅逐艦内日常の一斑(五圖)

一、水雷艇

鴻、軍、白雲、鷗、真鶴、千鳥、雁、蒼鷹、鷓、燕、雲雀、鳩、鷺、鷗、鷓、二十九號、七十三號、七十四號、七十五號、……………(以上五九ヨリ六二)

一、潜航艇

第十號(二色版第一號、第二號、第三號、第四號、第五號、第六號、第七號、第八號、第九號、第十一號、第十二號、第十三號、……………(以上六三ヨリ六六))

一、潜航艇の内部(五圖)

一、魚雷發射(六圖)

一、機械水雷發發の光景

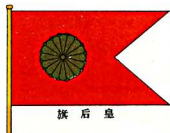
一、海軍飛行機(七圖)

一、軍艦製造の順序(十九圖)

以 上



旗 皇 天



旗 后 皇



旗 子 太 皇



旗 旗 皇



旗 臣 大 軍 海



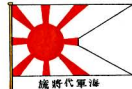
旗 將 大 軍 海



旗 將 中 軍 海



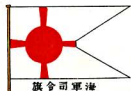
旗 將 少 軍 海



旗 將 代 軍 海



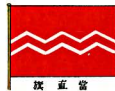
旗 長



旗 令 司 軍 海



旗 任 先 軍 海



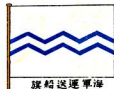
旗 直 營



旗 艦 軍



旗 首 艦



旗 船 送 運 軍 海



旗 船 作 工 軍 海

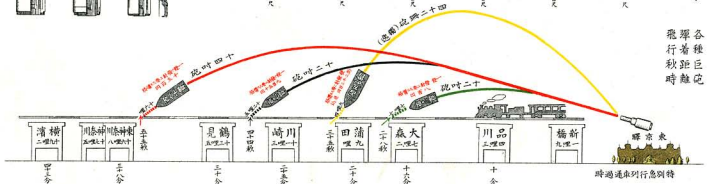
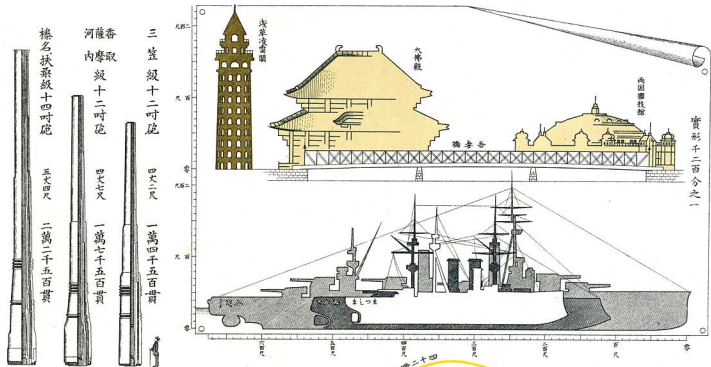


旗 字 十 赤 軍 海





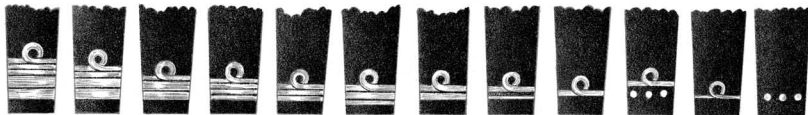
# 照對革沿，砲備及艦軍



各種巨砲  
擊着距離  
時

時過連水列行急列特

# 海軍制服の概畧



大 將 中 將 少 將 大 佐 中 佐 少 佐 大 尉 中 尉 少 尉 長 曹 兵 生 補 隊 尉 少 曹 兵 等 上



中 將 相 當 官 少 將 相 當 官 大 佐 相 當 官 中 佐 相 當 官 少 佐 相 當 官 大 尉 相 當 官 中 尉 相 當 官 長 樂 軍 師 樂 軍



長 劔

短 劔

軍 帽

正 帽

前 立 軍 樂 長

水 兵 帽







阿蘇 (一等海防艦)



金剛、比叻、霧島、榛名。(巡洋戰艦)



敷島 (戰艦)



出雲、磐手 (一等巡洋艦)



伊吹、輪島。(巡洋戰艦)



肥前 (戰艦)



八雲 (一等巡洋艦)



津輕 (二等巡洋艦)



吾妻 (一等巡洋艦)



新高、對馬。(二等巡洋艦)



會明 (二等巡洋艦)



利根 (二等巡洋艦)

### 四本煙突型艦型



阿蘇 (一等巡洋艦)



筑摩、平戶、矢野。(二等巡洋艦)

### 水雷艦



旧式水雷艦



二本煙突水雷艦



艦載水雷艦



雷艇



艇



櫻、橘、型 驅逐艦



旧式四煙突 驅逐艦



海風、山風

### 汽船



天洋丸型

一本煙突型艦型



兩田 (二等砲艦)



鹿島, 橫立. (二等海防艦)



韓崎 (二等海防艦)

二本煙突型艦型



明石 (二等巡洋艦)



須磨 (二等巡洋艦)



伏見 (二等砲艦)



淀 (二等砲艦)



(戰艦) 扶桑型- [山城], [伊勢], [日向], [建造中]



春日, 日進. (一等巡洋艦)



三笠 (戰艦)



朝日 (戰艦)



富士 (一等海防艦)



沖島 (二等海防艦)



淺間, 常磐. (一等巡洋艦)



秋津洲 (二等海防艦)

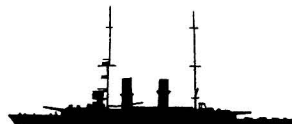


千早 (一等砲艦)



笠置, 子鹿. (二等巡洋艦)

三本煙突型艦型



薩摩 (戰艦)



筑波, 生駒 (巡洋戰艦)



石見 (一等海防艦)



最上 (一等砲艦)



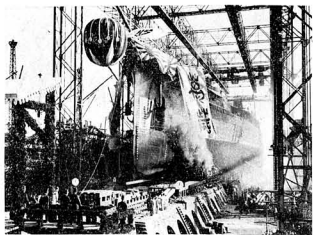
河內, 播磨. (戰艦)



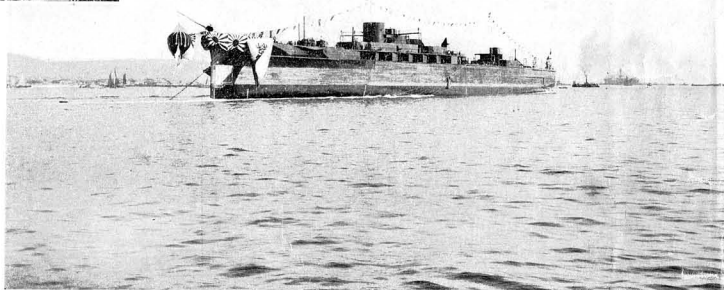
安藝 (戰艦)

## 二大艦戰の進水式 日向及伊勢の進水式

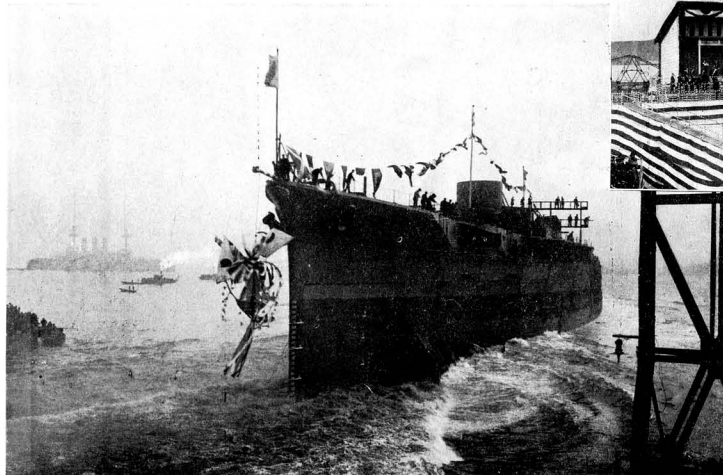
日向は正人六年二月十七日長崎造船所にて、伊勢は正人五年十一月二十日神戸造船所にて、共に進水式を挙げる。爾ら其艦海軍最大の艦なり。



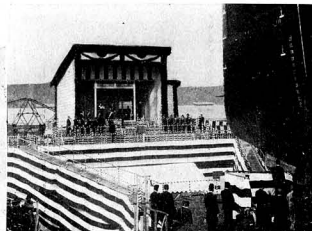
將に進水せんとする戦艦伊勢



進水を終りて地中海に投錨せる戦艦伊勢



進水臺を離れて地中海に突入せる戦艦日向



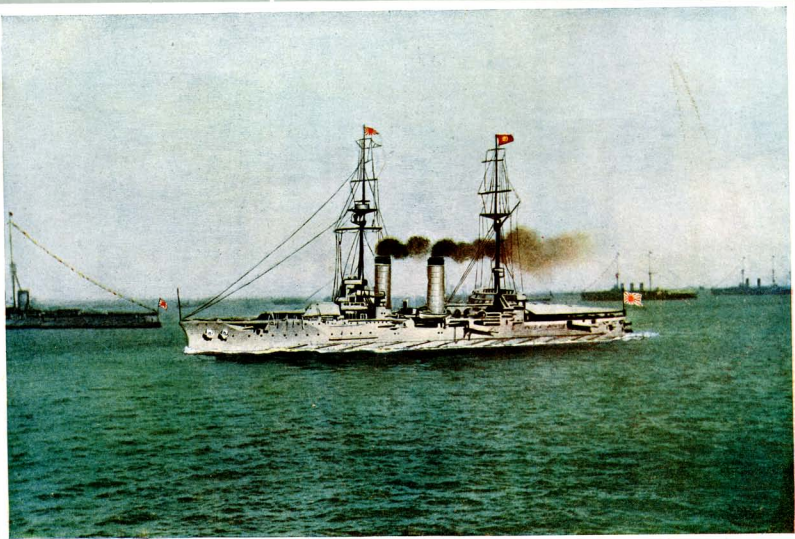
戦艦日向の進水式

### 日向及伊勢の世界的地位

日向、及伊勢は先に竣工せる武蔵及山城同級艦にして、全長六八三呎、最大幅九四呎、排水量三二六〇噸、馬力四五〇〇、最高速力二三節、主砲十四吋砲十二門、副砲及補助砲三九門を有する、帝國海軍の最大偉力にして、之を現時海上に浮べる世界各國の最新式戦艦に比較する時は、實に方の如し。(左端一つ々)

### 日向及伊勢の世界的地位一覽表

國名	艦名	全長	最大幅	排水噸馬	力速力主
日	日向	六八三	九四	三二六〇	四五〇〇
英	クイーン	六〇〇	八〇	二二〇〇	三〇〇〇
米	オハイオ	六〇〇	八〇	二二〇〇	三〇〇〇
獨	コルセー	五七〇	七五	二〇〇〇	二八〇〇
佛	ノルマンディー	五七〇	七五	二〇〇〇	二八〇〇



御進の波筑艦召御

式艦觀

# 戰艦 扶桑

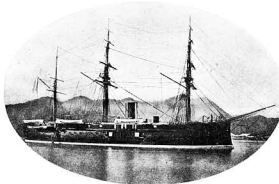
大正三年三月二十八日

- 一、進水年月日 三萬六百噸
- 一、排水量 四萬馬力
- 一、馬力 二十二節
- 一、速度 十四吋砲十二門  
六吋砲十六門
- 一、主砲 吳海軍工廠
- 一、建造地及建造所
- 一、日清戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日露戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項

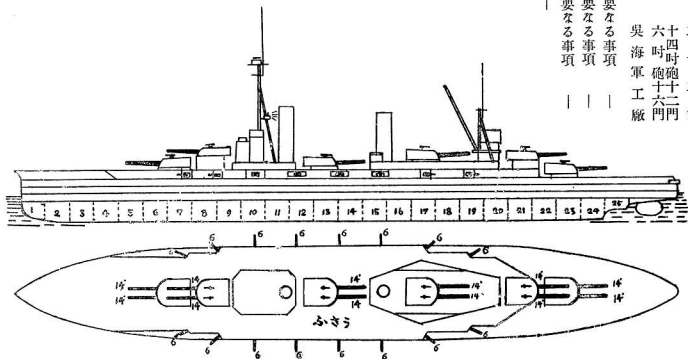
以上

## 舊軍艦 扶桑

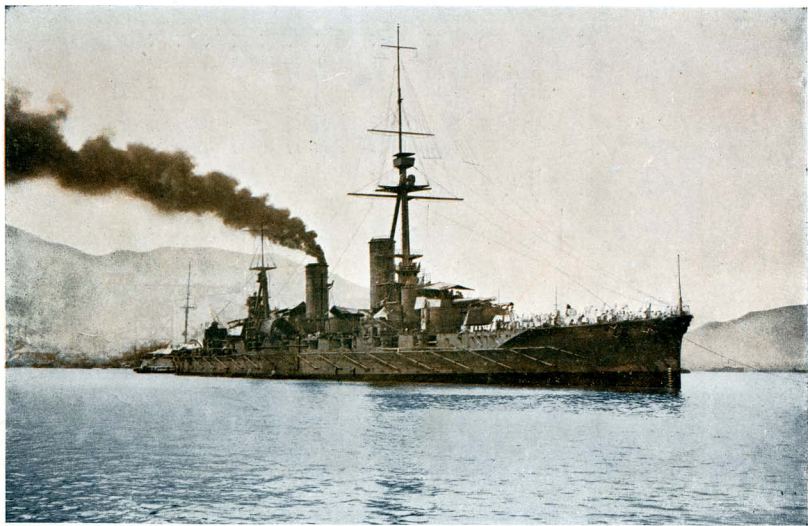
- 一、艦位 二等
- 一、船種 フラグシップ
- 一、長 三十七間四一、幅 八間
- 一、吃水 前十七尺、後十八尺
- 一、車 及暗車
- 一、馬力 推五〇〇、實三五〇〇
- 一、裝帆 パーク
- 一、船質 甲鐵



- 一、裝帆 十二門
- 一、製造年月 明治十年
- 一、定員 二九六八



水吃八二呎 九呎四 艦 三六七呎 艦 圖面側及面平桑扶艦戰



扶 桑

戰 艦

# 戰艦 攝津

一、進水年月日 明治四十四年三月三十日

一、排水量 二萬一千二百九十五噸

一、馬力 二萬五千馬力

一、速力 二十節

一、主砲 十二吋砲十二門  
六吋砲十二門

一、建造地及建造所 吳海軍工廠

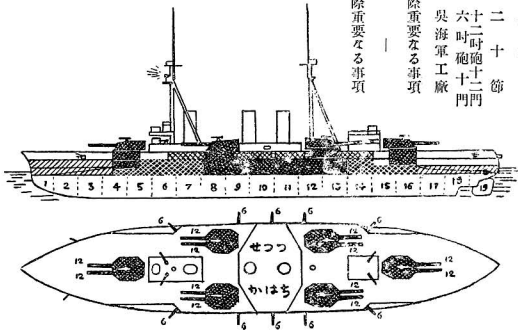
一、日清戰爭に參加したる際重要な事項

一、日露戰爭に參加したる際重要な事項

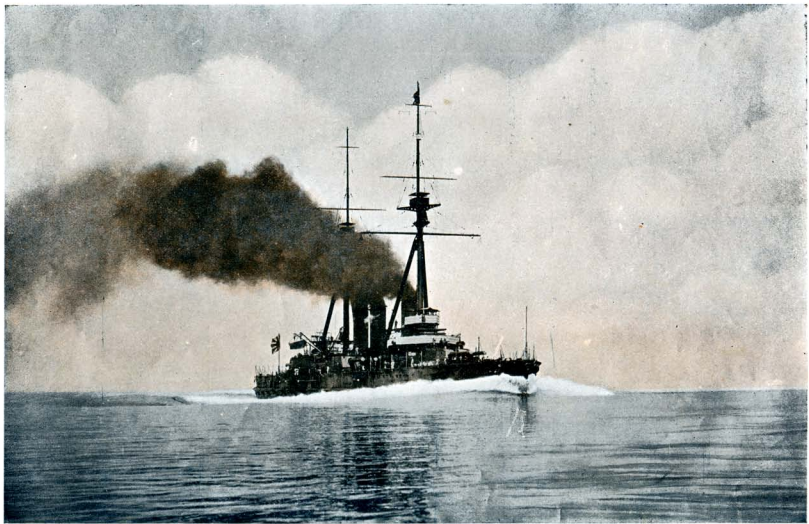
一、日獨戰爭に參加したる際重要な事項

終始第一艦隊司令官旗艦として膠州方面に對する警戒任務並に我陸軍輸送船隊同接  
護  
一、其他特に重要な事項

以上



戦艦 攝津、内河、平面及側面圖 長艦 五〇〇 艦 八回 水 二八 八



津 攝



戰艦 河 内

一、進水年月日 明治四十三年十月十五日

一、排水量 二萬八百噸

一、馬力 二萬五千馬力

一、速力 二十節

一、主砲 十二吋砲十二門  
六吋砲十門

一、建造地及建造所 橫須賀海軍工廠

一、日清戰爭に參加したる際重要なる事項 |

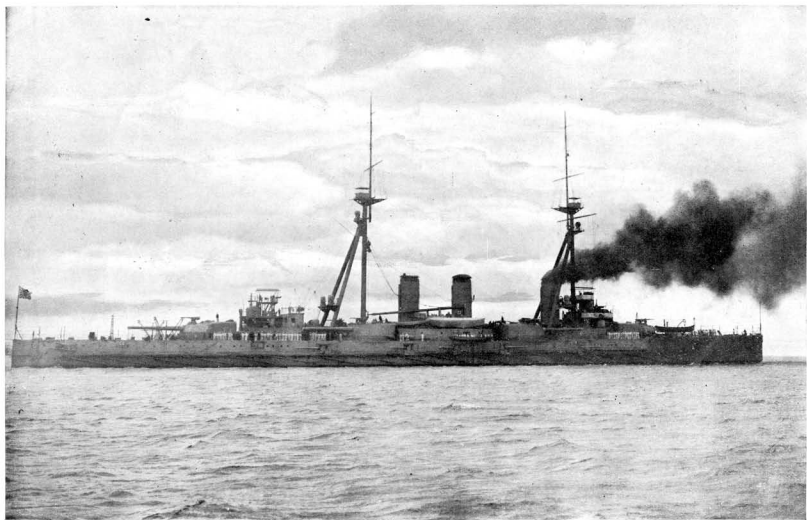
一、日露戰爭に參加したる際重要なる事項 |

一、日獨戰爭に參加したる際重要なる事項 |

一、其他特に重要なる事項 |

以上

平 面 制 圖 攝 津 同 様



内 河

艦 戰

# 戰艦安藝

一、進水年月日 明治四十年四月十五日

一、排水量 一萬九千八百噸

一、馬力 二萬四千馬力

一、速力 二十節

一、主砲 十二吋砲四門

一、建造地及建造所 吳海軍工廠

一、日清戰爭に參加したる

際重要なる事項

一、日露戰爭に參加したる

際重要なる事項

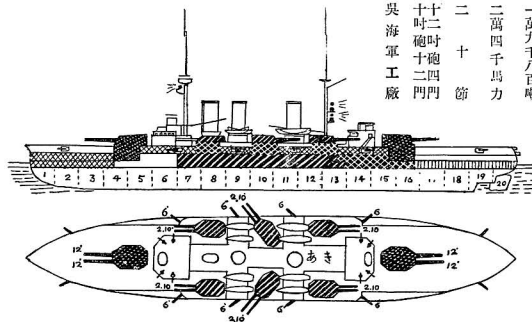
一、日獨戰爭に參加したる

際重要なる事項

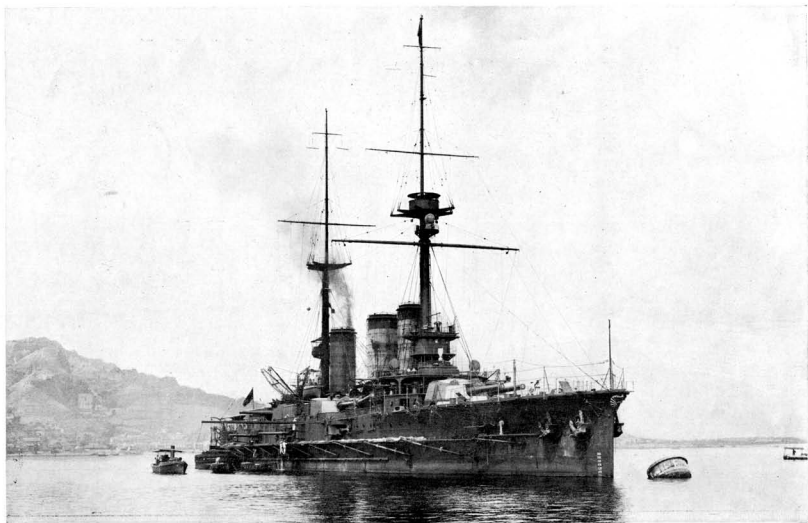
陸軍輸送保護に従事

一、其他特に重要なる事項

以上



戰艦安藝 圖面側及面平 長艦 明二九四 艦重 三八噸 水吃 七二

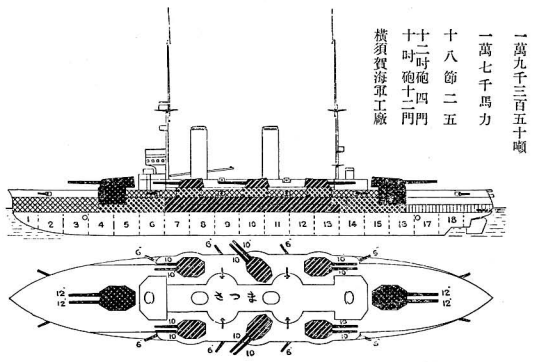


藝 安

# 戰艦薩摩

明治四十一年十一月十五日

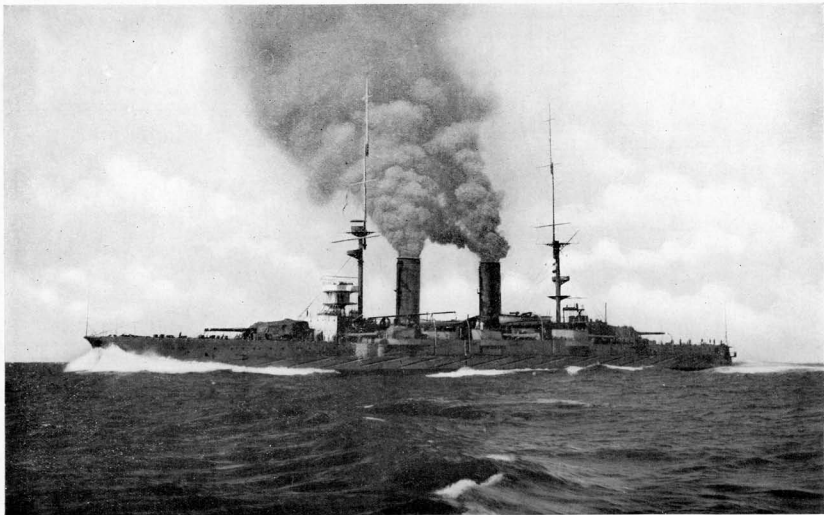
- 一、進水年月日
- 一、排水量
- 一、馬力
- 一、速力
- 一、主砲
- 一、建造地及建造所
- 一、日清戰爭に參加したる際重要な事項
- 一、日露戰爭に參加したる際重要な事項
- 一、日獨戰爭に參加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項



一萬九千三百五十噸  
 一萬七千馬力  
 十八節二五  
 十二吋砲四門  
 十二吋砲十二門  
 橫須賀海軍工廠

戰艦薩摩 圖面側及面平 砲艦薩摩 長艦 明九七四 艦艇 明三八 水吃 明八二

以上



摩 薩

# 戰艦 鹿 島

一、進水年月日 明治三十八年三月二十二日

一、排水量 一萬六千四百噸

一、馬力 一萬五千六百馬力

一、速力 十八節五

一、主砲 十二吋砲四門

一、建造地及建造所 英國アルムストロング社

一、日清戰爭に參加したる際重要なる事項 一

一、日露戰爭に參加したる際重要なる事項 一

一、日獨戰爭に參加したる際重要なる事項 一

第二、第三艦隊として參加

一、其他特に重要なる事項

明治四十年五月、六月皇太子殿下御召艦(山陰行停泊)

同十月故有柄川威仁親王殿下御召艦(皇太子殿下時國行停泊)

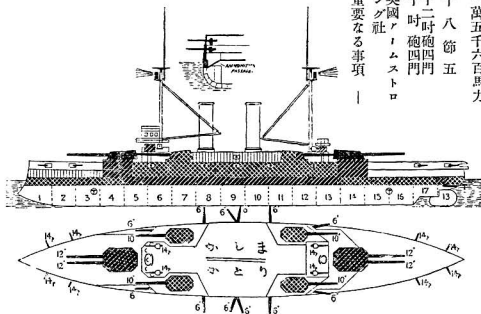
同月十四年三月、四月皇太子殿下御召艦(操演、筑摩造水式に御臨場)

大正五年一月露國皇族ゲオルギ

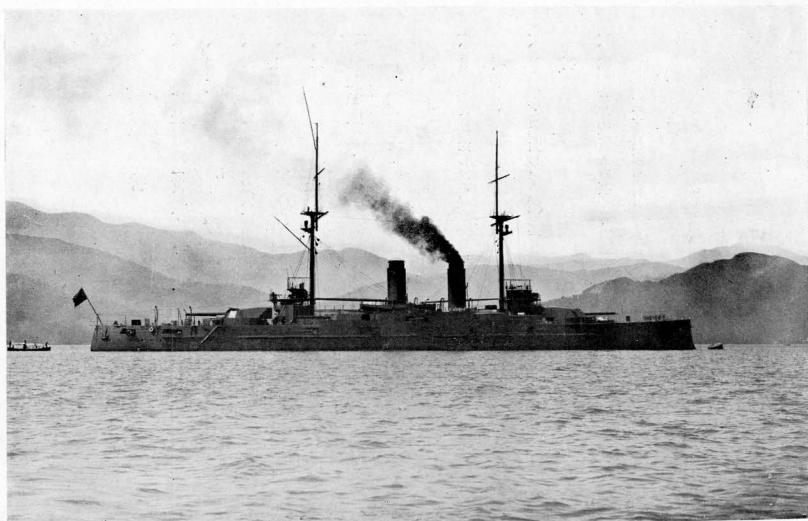
一、ミハイロウィチ殿下御召艦

(本邦御訪問艦)

以上



戰艦鹿島 平面及側面圖 長四五呎 幅七呎八 吃水六呎二



鹿 島



# 戰艦香取

一、排水量 一萬五千九百五十噸

一、進水年月日 明治三十八年七月四日

一、馬力 一萬六千馬力

一、速力 十八節五

一、主砲 十二吋砲四門  
十吋砲四門

一、建造地及建造所 英國ダキンス會社

一、日清戰爭に參加したる際重要なる事項

一、

一、日露戰爭に參加したる際重要なる事項

一、

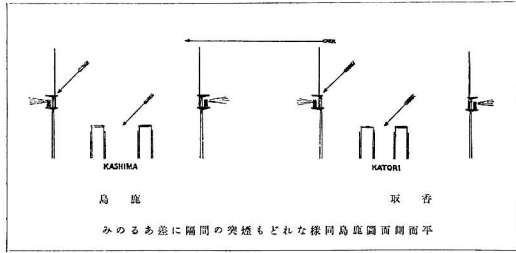
一、日獨戰爭に參加したる際重要なる事項

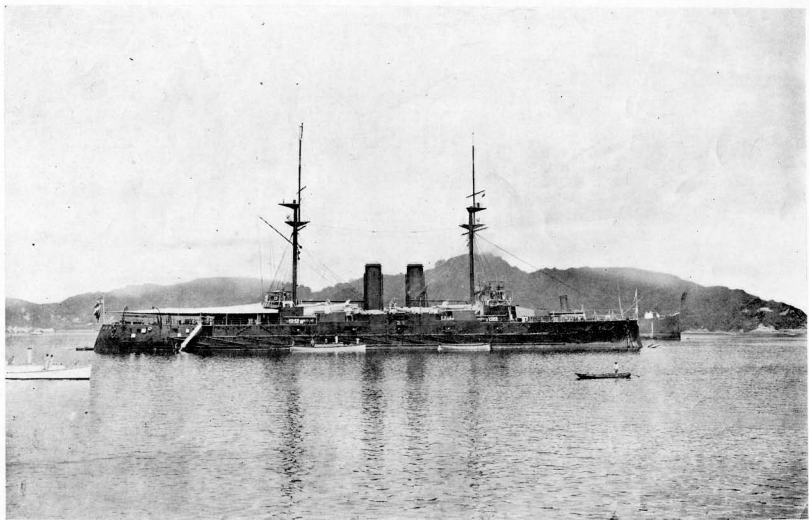
一、

一、其他特に重要なる事項

明治四十年十月皇太子殿下御召艦(檢閲行啓略)

以上





取 香

## 戦艦 肥 前 (舊名レトウキザン)

一、進水年月日 明治三十三年(月日不明)

一、排水量 一萬二千七百二十五噸

一、馬力 一萬六千馬力

一、速力 十九節七

一、主砲 四十口徑露式十二吋砲四門、六吋砲十二門

一、建造地及建造所 米國費府クラムプ造船所

一、日清戦争に参加したる際重要なる事項 一

一、日露戦争に参加したる際重要なる事項

露國太平洋第一艦隊に屬し、旅順口にありて皇國海軍に對抗すること數月、終に明治三十七年十二月六日旅順西港内に於て我軍の爲めに碎沈せられ、三十八年九月二十二日浮揚同二十四日肥前と命名せられ、帝國軍艦に列せらる

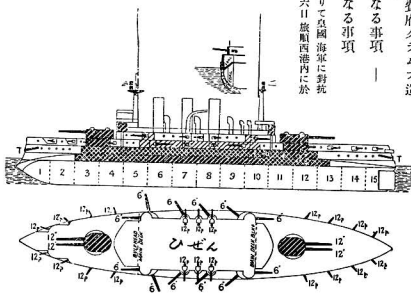
一、日獨戦争に参加したる際重要なる事項

大正三年十月八日艦長川浪海軍大佐指揮下に横須賀軍港出發布哇、ホノル、沖に至り獨艦「ガイエル」を監視し同十一月八日之が式裝解除を行はしめ爾後青田退米杖隊司令官の指揮下に入り南北米西海岸に海支隊行動を取り四年二月二十四日横須賀軍港に凱旋す

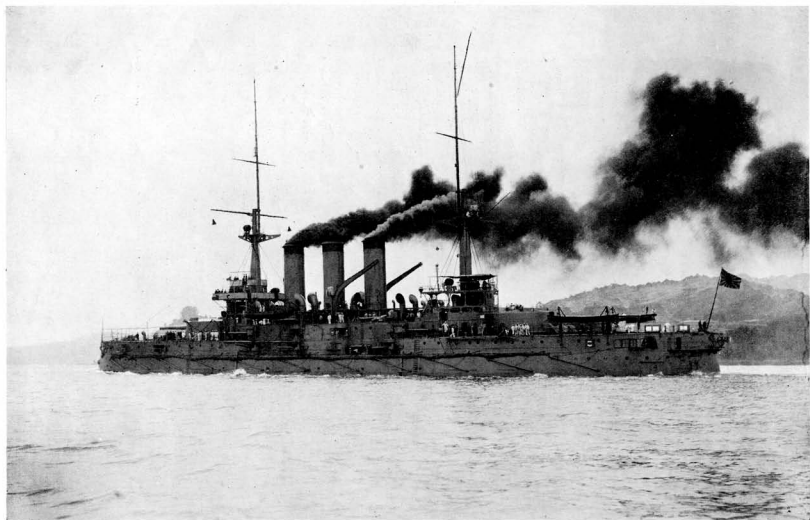
一、其他特に重要な事項

明治四十四年艦長依田海軍大佐指揮下に第一艦隊に屬し海軍競技に於て第一等の集合成績を挙げ競技優勝を受けられ御下賜品(銀盛花鉢一個)を辱ふす

以上



設艦肥前、平海及圖面 艦長三六七噸、七六噸、水吃六二噸

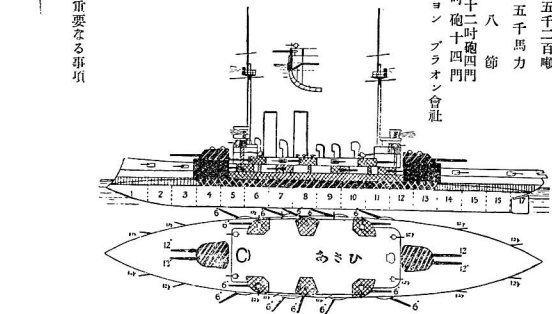


前 肥

# 戰艦朝日

明治三十二年三月十三日

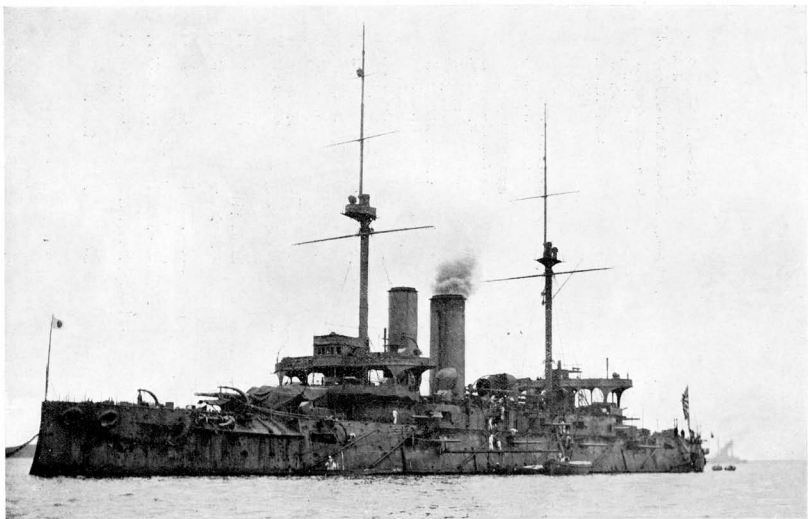
- 一、進水年月日 一萬五千二百噸
- 一、排水量 一萬五千馬力
- 一、馬力 十八節
- 一、速力 安式十二吋砲四門  
六吋砲十四門
- 一、主砲 英國ジョン・ブラオン會社
- 一、建造地及所
- 一、日清戰爭に參加したる際重要な事項
- 一、日露戰爭に參加したる際重要な事項



朝日艦横面及面圖 長艦一四一呎 幅艦六七呎 吃水八二呎

- 一、日獨戰爭に參加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項

以上



日 朝

# 戦艦 敷島

一、進水年月日 明治三十一年十一月一日

一、排水量 一萬四千八百五十噸

一、馬力 一萬四千五百馬力

一、速力 十八節

一、主砲 十二吋砲四門  
六吋砲十四門

一、建造地及建造所 英國倫敦ブラックウォール、  
テムズ、アイロンウオークス

一、日清戦争に参加したる

一、日露戦争に参加したる

一、日露戦争に参加したる  
際重要な事項

三十七年二月九日

旅順口海外海戦

同年二月廿五日

旅順口海外海戦及要港砲撃

同年三月十日

旅順口砲撃

同年四月十三日

旅順口海外に於て優勢なる敵

艦隊を逐過し敵旗艦を沈没せしむ

同年六月廿三日

旅順口港外に於て優勢なる敵

艦隊を逐過す

同年八月十日

黄海海戦

三十八年五月廿七日

日本海海戦

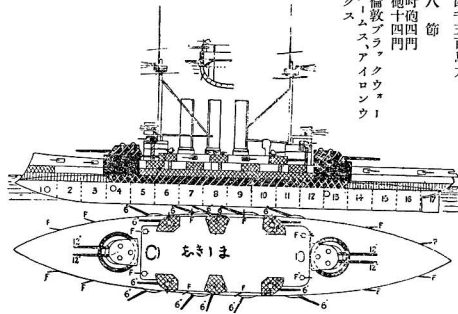
同年五月廿八日

敗殘艦隊を包圍し降伏せしむ

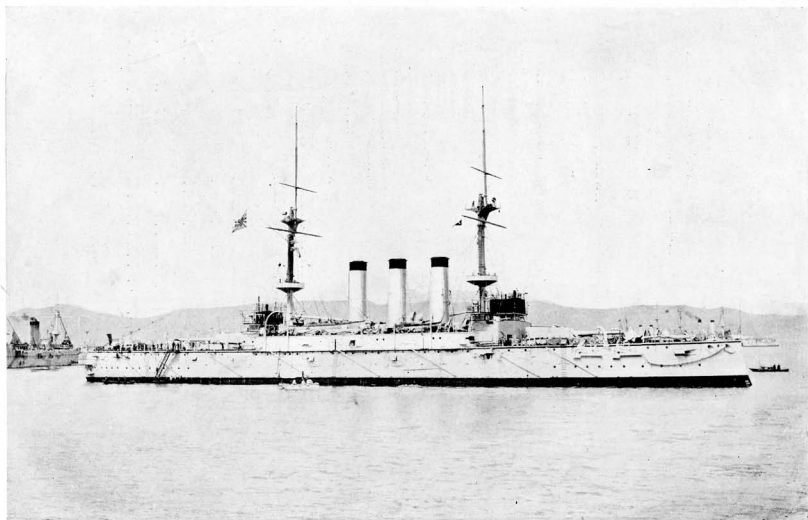
一、日露戦争に参加したる際重要な事項

一、其他特に重要な事項

以上

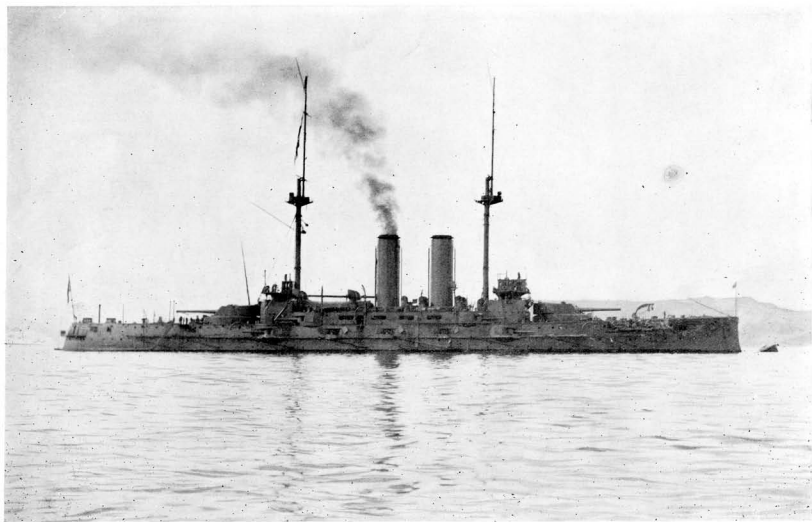


敷島戦艦 水面及面図 長五四呎 幅六七呎 吃水八二呎

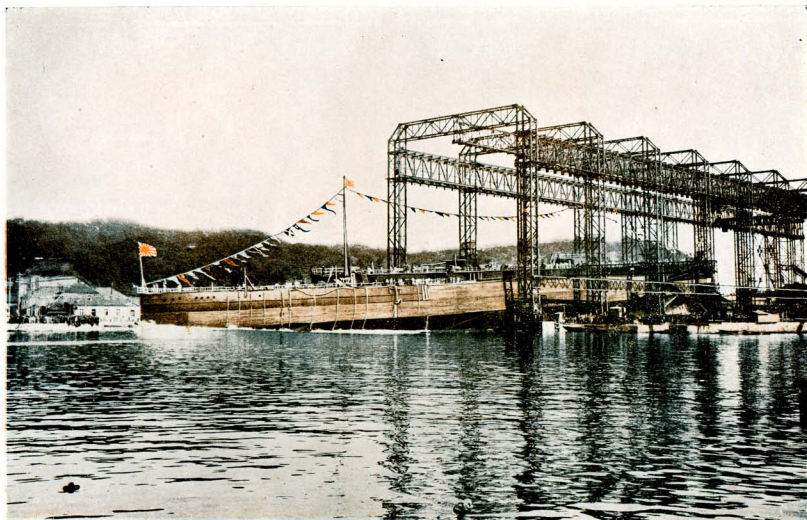


島 敷





三 笠



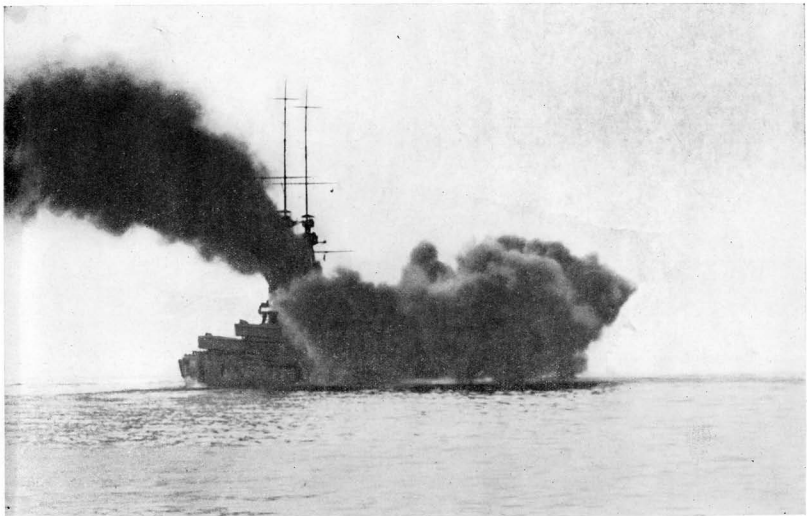
式水進の城山艦戰

リなのもるせ水造て於に廠工賀類横日三月一十年四正大てしに艦戰の級榮扶



艦戦の津一斉射撃

。りな艦艇の巨艦のせを強を弾貫し注集に銃片を門八砲時二十や今てしに發光の厚射齊一るけ於に津探艦戦るせ有を門二十砲時二十



巡洋戰艦霧島の一斉射撃

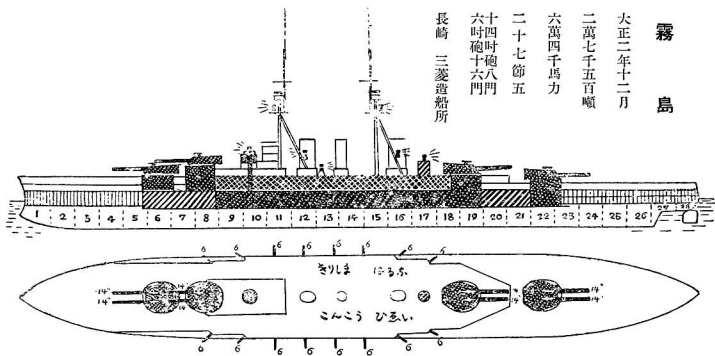
。四十門の砲を同時に集めての一斉射撃の光景。霧島は演習の際にしばしば行なはる。

# 巡洋戦艦

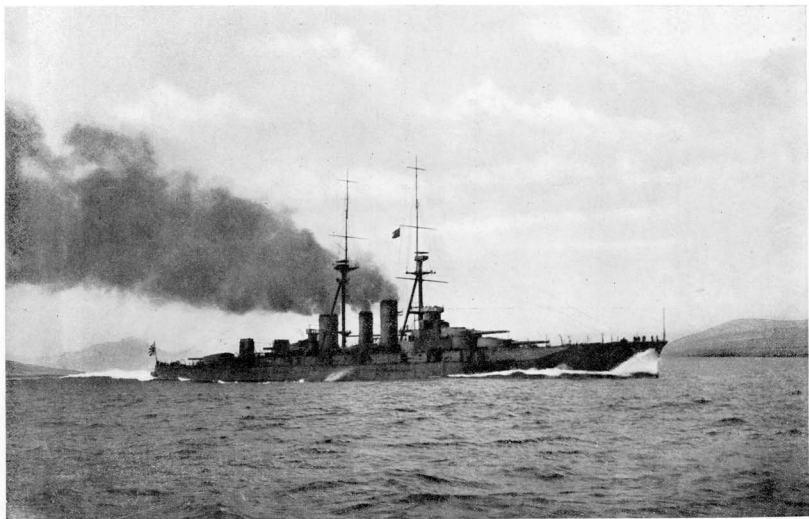
## 霧島

- 一、進水年月日 大正二年十二月
- 一、排水量 二萬七千五百噸
- 一、馬力 六萬四千馬力
- 一、速力 二十七節五
- 一、主砲 十四吋砲八門  
六吋砲十六門
- 一、建造地及建造所 長崎 三菱造船所
- 一、日清戦争に参加したる際重要な事項 一
- 一、日露戦争に参加したる際重要な事項 一
- 一、日獨戦争に参加したる際重要な事項 一
- 一、其他特に重要な事項 一

以上



1 呎九二 水吃 呎二九 幅蓋 呎四〇七 長艦 圖面側面平、剛金、砲比、名條、島霧



島 霧

巡洋戰艦 樣 名

一、進水年月日 大正二年十二月十四日

一、排水量 二萬七千五百噸

一、馬力 六萬四千馬力

一、速力 二十七節五

一、主砲 十四吋砲八門  
六吋砲十六門

一、建造地及所 神戶 川崎造船所

一、日清戰爭に參加したる際重要な事項

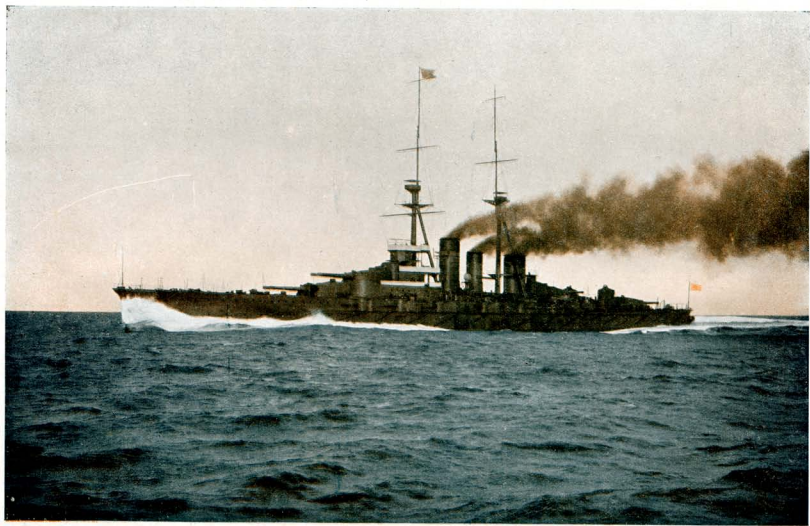
一、日露戰爭に參加したる際重要な事項

一、日獨戰爭に參加したる際重要な事項

一、其他特に重要な事項

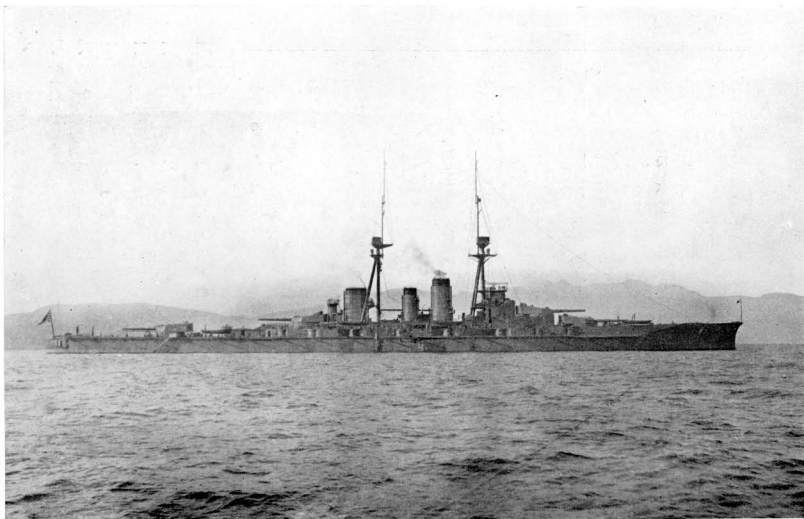
以上

平 面 側 面 圖 島 烏 同 樣



名 榛





比 叡

## 巡洋戰艦 比 叡

- 一、進水年月日 大正元年十一月廿一日
- 一、排水量 二萬七千五百噸
- 一、馬力 六萬四千馬力
- 一、速力 二十七節五
- 一、主砲 十四吋砲八門  
六吋砲十六門
- 一、建造地及 橫須賀海軍工廠

### 舊軍艦 比 叡

- 一、艦位 三等
- 一、船種 コルベット
- 一、長 三十八間五尺八寸
- 一、幅 六間五尺
- 一、吃水 前十七尺 後十八尺
- 一、車 晴車



- 一、馬力 推四六〇 實二五〇〇
- 一、裝砲 十三門
- 一、製造年月 明治十年
- 一、定員 二五五人

- 一、日清戰爭に参加したる際重要な事項
  - 一、日露戰爭に参加したる際重要な事項
  - 一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項
 

竣工後期月ならずして宣戰布告あり直に戦役に参加東洋方面に活躍す

舊艦比叡は日清戦役黄海々戦に参加し殊に壯烈なりし其戦調振は敵味方を齊しく驚嘆せしめたり完所なきまでに強振を留めたる當時の軍艦旗は移し傳へて新艦比叡にあり

以上

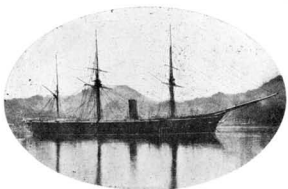
平 面 側 面 圖 霧 島 同 樣

## 巡洋戦艦 金剛

- 一、進水年月日 明治四十五年五月十八日
- 一、排水量 二萬七千五百噸
- 一、馬力 六萬四千馬力
- 一、速力 二十七節五
- 一、主砲 巽式四十五口径十四吋砲  
八門、六吋砲十六門
- 一、建造地及建造所 英國グキツカース會社
- 一、日清戰爭に參加したる際重要なる事項
- 一、日露戰爭に參加したる際重要なる事項
- 一、日獨戰爭に參加したる際重要なる事項
- 一、其他特に重要なる事項 ナシ

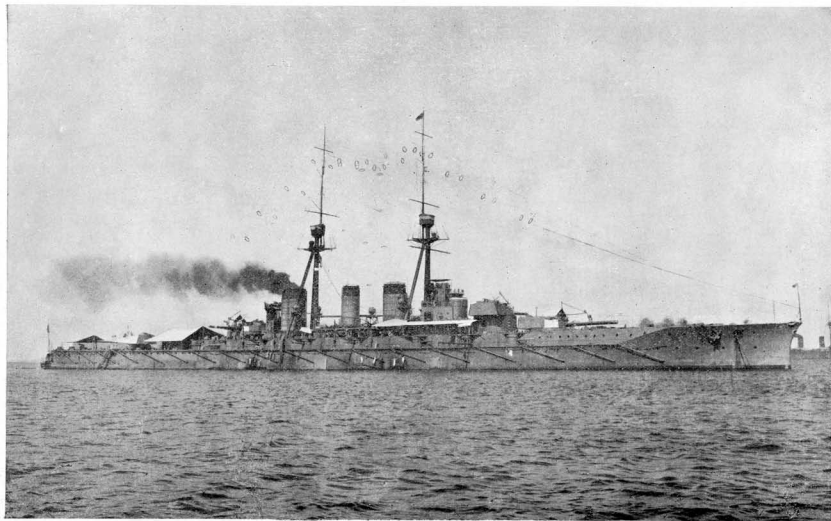
### 舊軍艦 金剛

- 一、艦位 三等
- 一、船種 コルベツト
- 一、長 三十八間三尺
- 一、幅 六間五尺三寸
- 一、吃水 前十六尺二 後十八尺一二
- 一、車 暗車
- 一、裝帆 パルク
- 一、船質 半甲鐵

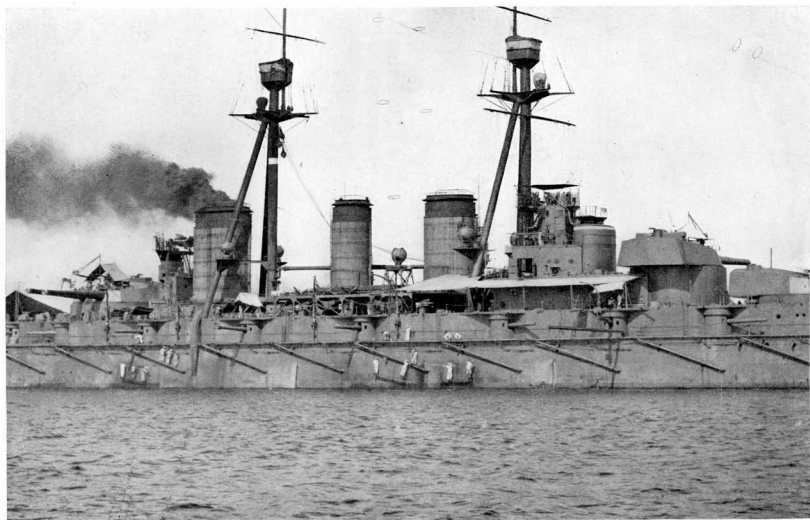


- 一、馬力 推四五〇 實二五〇〇
- 一、裝砲 十三門
- 一、製造年月 明治十一年
- 一、定員 二五五人

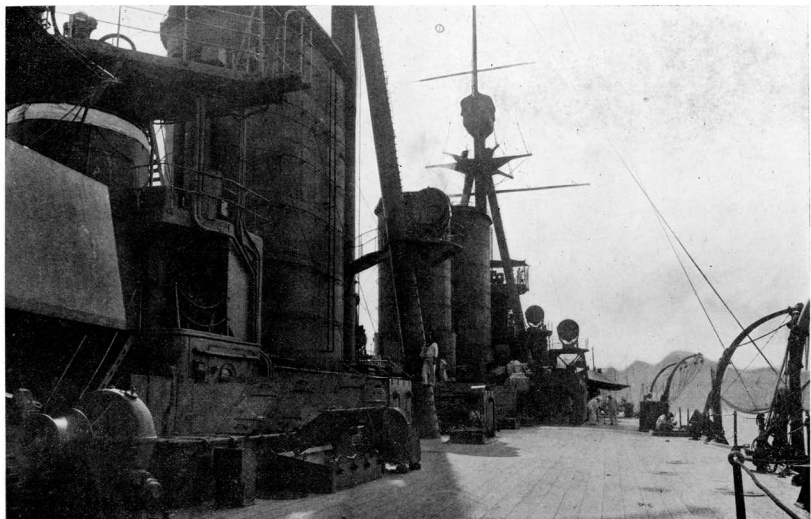
平 面 側 面 圖 霧 島 同 樣



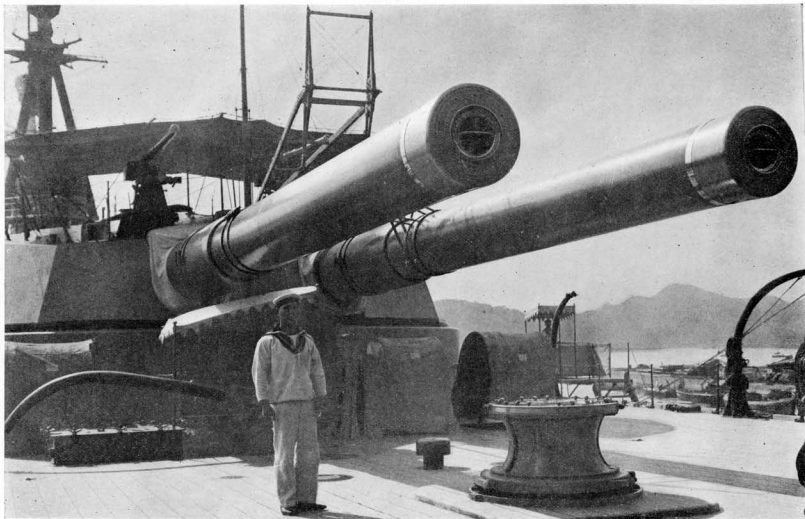
剛 金



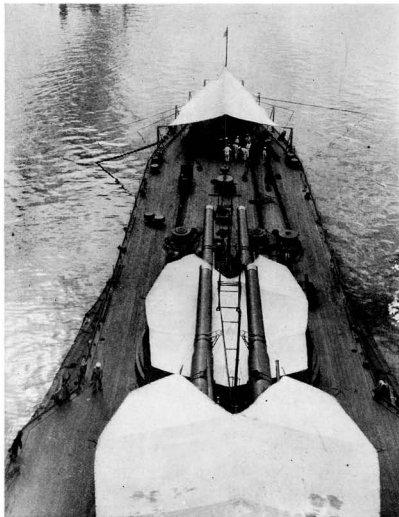
面側部央中舷右 (一其)……眞寫分部の剛金



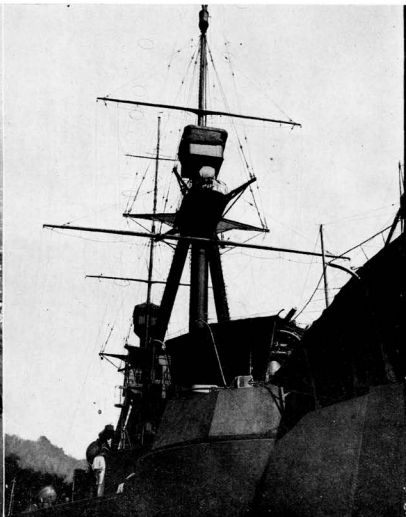
板甲上最部央中舷右 (二其)…眞寫分部の剛金



砲吋四十部後 (三共)…眞寫分部の剛金



(五 共)…眞寫分部の剛金  
す 照燈を板甲部前より臺燈照探部前



(四 共)…眞寫分部の剛金  
む 望を橋前より側塔砲時四十部前



# 巡洋戦艦 伊吹

一、進水年月日 明治四十年十二月一日

一、排水量 一萬四千六百三十六噸

一、馬力 二萬四千馬力

一、速力 二十二節七五

一、主砲 十二吋砲四門  
八吋砲八門

一、建造地及  
吳海軍工廠

一、日清戦争に参加したる際重要なる事項

一、日露戦争に参加したる際重要なる事項

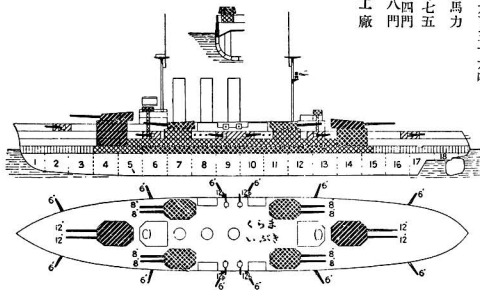
一、日獨戦争に参加したる際重要なる事項

大正三年八月廿六日本邦出發特別南遣枝隊として南洋方面に英艦と共同して敵艦驅逐并通商保護に従事、其間濠洲陸軍兵輪送船隊を護送せり、其紀念として、ニウジランド出征軍司令官及將校下士卒より銀製「ヨヨ」

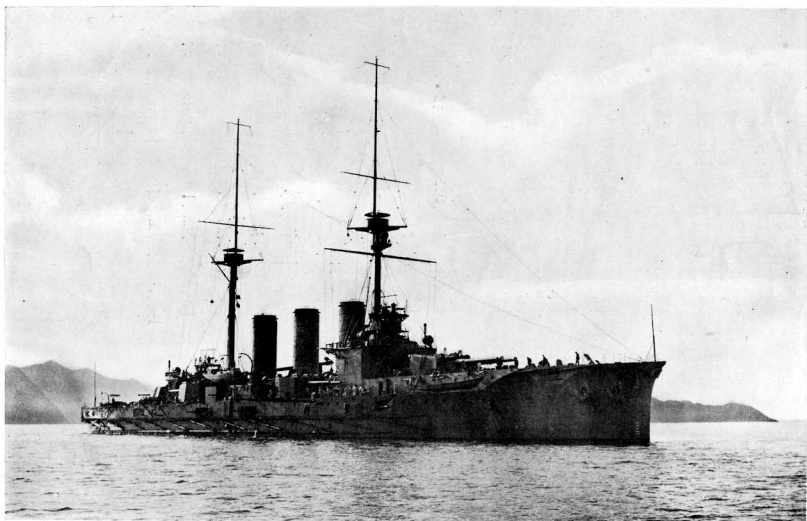
一、其他特に重要なる事項

明治四十四年十一月十四日本邦出發暹羅國皇帝陛下戴冠式御參列の博恭王殿下御召艦として同國に回航  
大正四年十二月四日御大禮觀艦式に參列  
大正五年三月廿八日本邦出發露國への讓渡三艦護衛の爲め浦鹽に回航せり

以上



伊吹、馬鞍、平面及砲面 長艦 四〇五呎 艦橋 七五呎 吃水 十二呎六



吹 伊

巡洋戰艦 鞍馬

一、進水年月日 明治四十年十月二十一日

一、排水量 一萬四千六百三十六噸

一、馬力 二萬二千五百馬力

一、速力 二十一節二五

一、主砲 十二吋砲四門  
八吋砲八門

一、建造地及建造所 橫須賀海軍工廠

一、日清戰爭に參加したる際重要なる事項

一、日露戰爭に參加したる際重要なる事項

項

一、日獨戰爭に參加したる際重要なる事項

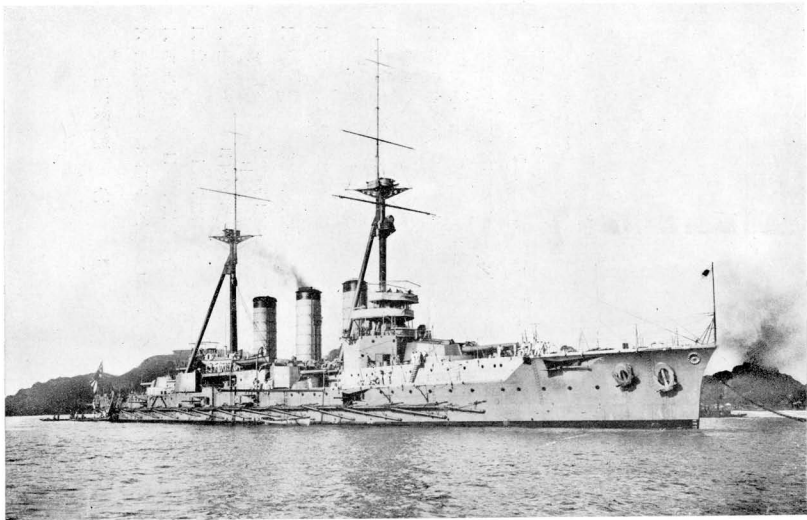
項

日獨戰爭中獨領南洋羣島占領ニ從事

一、其他特に重要なる事項

以上

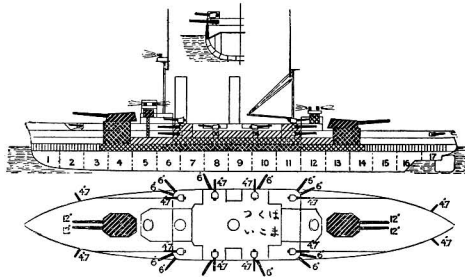
平 面 及 側 面 圖 伊 吹 同 樣



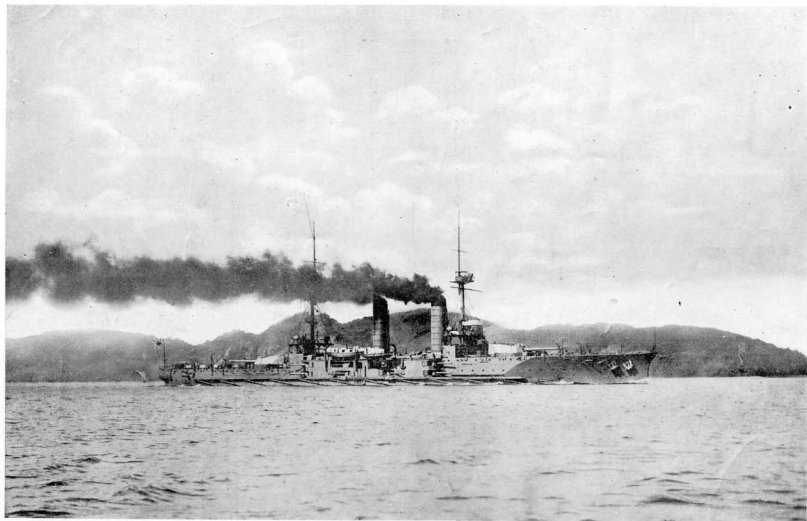
馬 鞍

## 巡洋戰艦 生 駒

- 一、進水年月日 明治三十九年四月九日
- 一、排水量 一萬三千七百五十噸
- 一、馬力 一萬九千馬力
- 一、速力 二十一節五
- 一、主 砲 十二吋砲四門  
六吋砲十二門
- 一、建造地及 吳海軍工廠
- 一、日清戰爭に參加したる際重要なる事項 —
- 一、日露戰爭に參加したる際重要なる事項 —
- 一、日獨戰爭に參加したる際重要なる事項
- 一、其他特に重要なる事項
  - 獨國東洋艦隊擊滅のため大正三年十月より四年一月まで南洋羣島方面に策動
  - 明治四十三年五月亞爾然丁共和國獨立百年祭祝典參列の爲め同國に回航し伯刺西爾、英吉利、佛蘭西、伊太利諸國を歴訪して其年十月歸着



水吃六二 帆五七 帆〇四四 長艦 圖面側及面平波筑、駒生



駒 生

# 巡洋戦艦 筑波

一、進水年月日 明治三十八年十二月二十六日

一、排水量 一萬三千七百五十噸

一、馬力 一萬九千馬力

一、速力 二十節五

一、主砲 十二吋砲四門  
六吋砲十二門

一、建造地及建造所 吳海軍工廠

一、日清戦争に参加したる際重要なる事項

一、日露戦争に参加したる際重要なる事項

一、日獨戦争に参加したる際重要なる事項

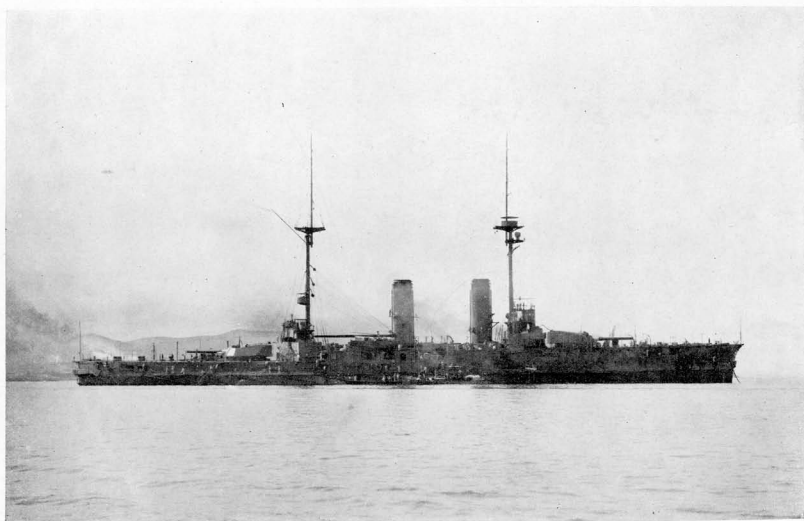
一、其他特に重要なる事項  
南遣隊に編入山屋司令官の麾下に屬し南洋方面  
に行動す

大正四年十二月四日東京灣に於ける特別觀艦式  
御召艦任務に従事

明治四十年二月廿八日（遣外艦隊に編入歐米に  
派遣せらる）本邦發同年十一月十六日歸投航程  
三萬三千九百四十三浬

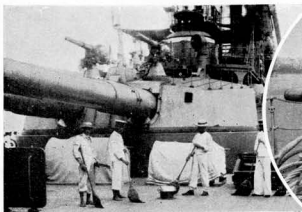
以上

平 面 側 面 圖 生 動 同 樣

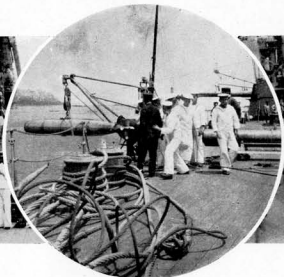


波 筑

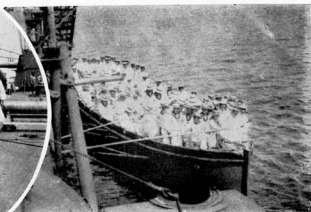




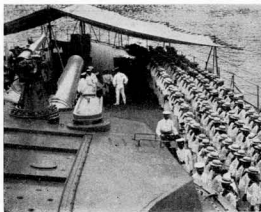
除掃板甲



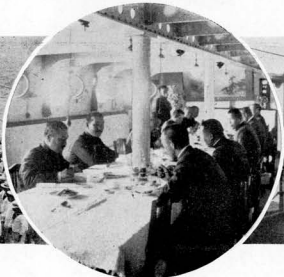
上引雷水



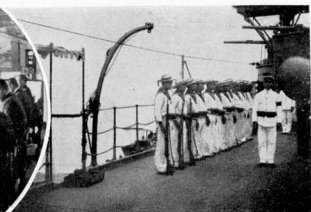
陸上艇半



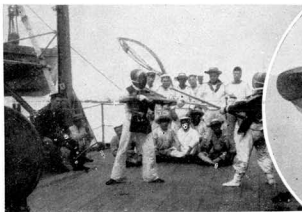
列整人陸上



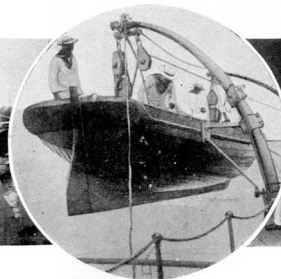
事食るけ於に室官士



代交兵臨



術 刷 洗



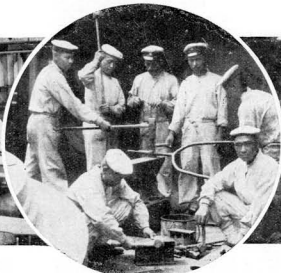
方 卸 ト ー 窓



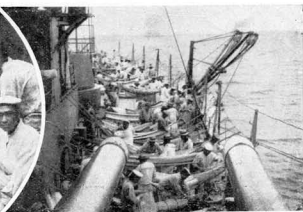
機 操 災 火



事 食



工 製 の 内 艦



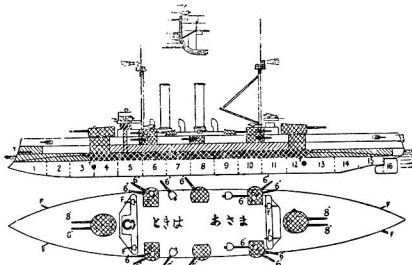
替 取 ク ャ ム ン ハ

## 一等巡洋艦 常磐

- 一、進水日 明治三十一年七月六日
  - 一、排水量 九千七百噸
  - 一、馬力 一萬八千馬力
  - 一、速力 二十一節五
  - 一、主砲 八吋砲四門  
六吋砲十四門
  - 一、建造地及會社 英國アームストロング
  - 一、日清戦争に参加したる際重要なる事項 一、
  - 一、日露戦争に参加したる際重要なる事項 一、
- 三十七年二月九日旅順港外に於て露國艦隊及砲臺と對戦す  
同 八月十四日蔚山沖に於て浦羅艦隊と開戦し

## 一等巡洋艦 淺間

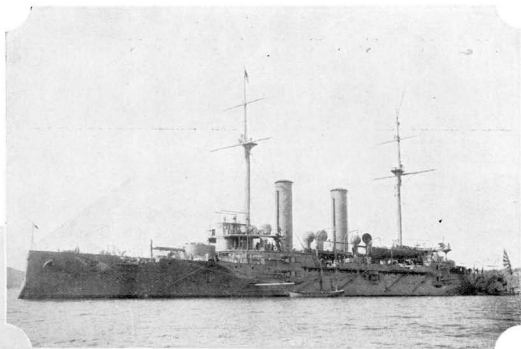
- 一、進水日 明治三十一年
  - 一、排水量 九千七百噸
  - 一、馬力 一萬八千馬力
  - 一、速力 二十一節五
  - 一、主砲 八吋砲四門  
六吋砲十四門
  - 一、建造地及會社 英國アームストロング
  - 一、日清戦争に参加したる際重要なる事項 一、
  - 一、日露戦争に参加したる際重要なる事項 一、
  - 一、日獨戦争に参加したる際重要なる事項 一、
  - 一、其他特に重要なる事項 ナシ
- 以上



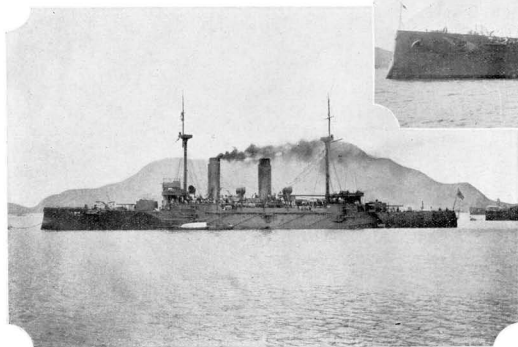
常磐 淺間 圖面側及而平 砲八〇四長 艦七六幅 吃水四二呎

- 一、日獨戦争に参加したる際重要なる事項 一、
- 大正三年八月廿七日敵を龍洲灣内に壓迫し搭送島の占領に従事し龍洲灣の封鎖任務に盡す  
其他屢々重要なる特別任務に服せり
- 一、其他特に重要なる事項 一、
- 大正四年九月廿四日朝鮮統帥五年紀念特別陸海連合發會式に御台臨遊ばさるべき間陸海軍船兩艘下韓戸にて御乗艦仁川へ回航十月八日韓戸に歸港御退艦あらせらる
- 大正四年十二月四日特別艦艇式に供奉艦として参列し皇太子殿下、兩皇子殿下御乗艦あらせらる
- 以上

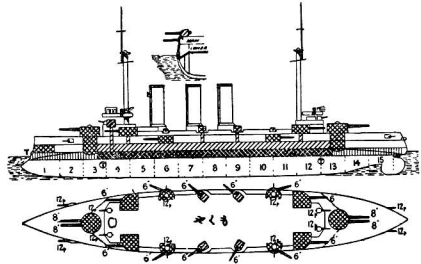
「ユニーク」の叙述(ロシヤ)の二艦に多大の損害を與ふ  
三十八年五月廿七日神戶附近に於て敵の艦隊と開戦翌廿八日竹島附近に於て敵の残存艦隊を捕獲す



常 磐



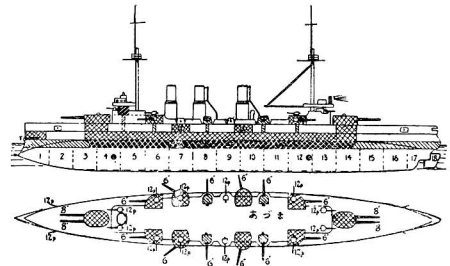
浅 間



水砲三二 砲五六 艦 明〇九三 長 圖面側及面平 雲八

一等巡洋艦 吾妻

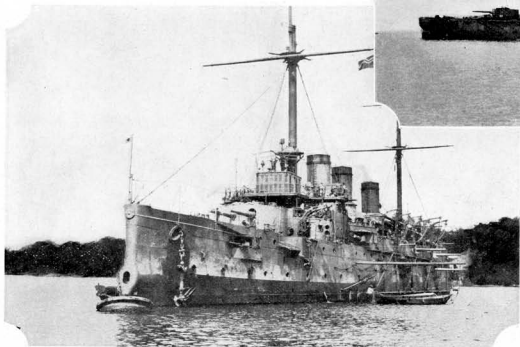
- 一、進水年月日 明治三十二年
- 一、排水量 九千三百二十六噸
- 一、馬力 一萬六千六百馬力
- 一、速力 二十節
- 一、主砲 八吋砲四門
- 一、建造地及建造所 佛國
- 一、日清戰爭に參加したる際重要な事項
  - 一、日露戰爭に參加したる際重要な事項
  - 一、日獨戰爭に參加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項 ナシ



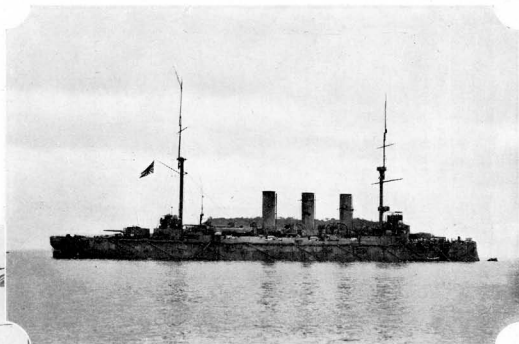
明五二水砲 明九五艦 明〇三四長 圖面側及面平 雲西

一等巡洋艦 八雲

- 一、進水年月日 明治三十二年七月八日
  - 一、排水量 九千六百九十五噸
  - 一、馬力 一萬五千五百馬力
  - 一、速力 二十節
  - 一、主砲 八吋砲四門
  - 一、建造地及建造所 獨國ウアルカン社
  - 一、日清戰爭に參加したる際重要な事項
    - 一、日露戰爭に參加したる際重要な事項
  - 一、其他特に重要な事項
    - 一、日獨戰爭に參加したる際重要な事項
- 三十七年二月九日旅順港外に於て敵艦隊總撃、同三月六日浦里新徳港總撃、同八月十日旅順港外の海戦に參加、三十八年五月廿七、八日日本海々戰參加、同七月樟太古嶺に従事
- 一、日獨戰爭に參加したる際重要な事項  
大正三年八月九月膠洲灣封鎖鐵嶺攻撃、同十月十一月印度洋方面にありてエムデン搜索並に通商保護に従事



妻 吾



雲 八

# 一等巡洋艦 磐手

- 一、進水年月日 明治三十三年三月廿九日
- 一、排水量 九千七百七十三噸
- 一、馬力 一萬四千五百馬力
- 一、速力 二十節七五
- 一、主砲 八吋砲四門
- 一、建造地及建造所 英國アームストロング會社 英國エリジワック造船所

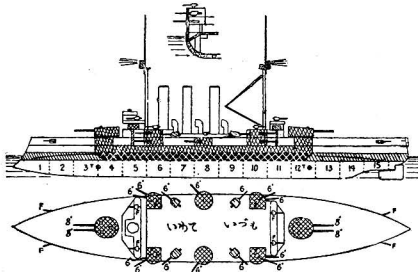
# 一等巡洋艦 出雲

- 一、進水年月日 明治三十二年
- 一、排水量 九千八百噸
- 一、馬力 一萬四千五百馬力
- 一、速力 二十節
- 一、主砲 八吋砲四門
- 一、建造地及建造所 英國アームストロング會社
- 一、日清戰爭に參加したる際重要なる事項 一、日露戰爭に參加したる際重要なる事項 一、日獨戰爭に參加したる際重要なる事項 一、其他特に重要なる事項 一

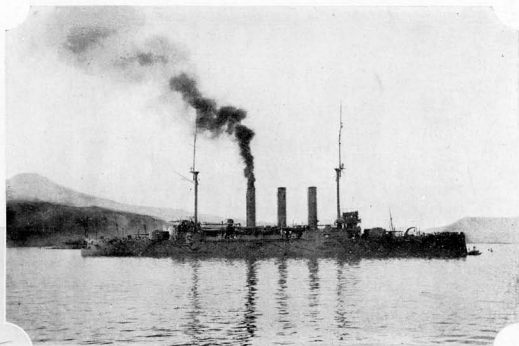
以上

以上

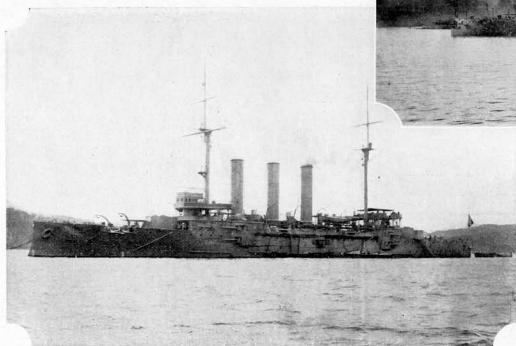
- 一、日清戰爭に參加したる際重要なる事項 一
- 一、日露戰爭に參加したる際重要なる事項 一  
三十七年二月九日及廿五日旅順口港外海戰及浦鹽漸德砲擊、露山津海戰、日本海々戰に參加せり特に蔚山海戰に於ては激戰の結果多數の死傷者を出したり
- 一、日獨戰爭に參加したる際重要なる事項 一  
旅順島占領及南平方面行政行動に參加せり
- 一、其他特に重要なる事項 一



[ 砲四二水乾
[ 砲八六幅盤
○ 砲長裝
○ 砲副及面平
雲出、手勢



手 磐



雲 出

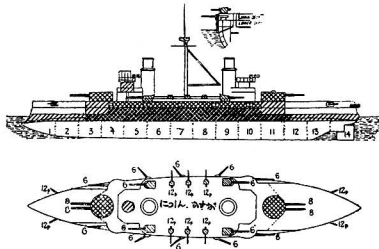


## 一等巡洋艦 日 進

- 一、進水年 明治三十六年二月九日
- 一、排水量 七千二百八十一噸
- 一、馬力 一萬三千五百馬力
- 一、速力 二十節
- 一、主砲 八吋砲四門
- 一、建造地及建造所 伊國ジオ、アンサルド
- 一、日清戦争に参加したる際重要なる事項
- 一、日露戦争に参加したる際重要なる事項

## 一等巡洋艦 春 日

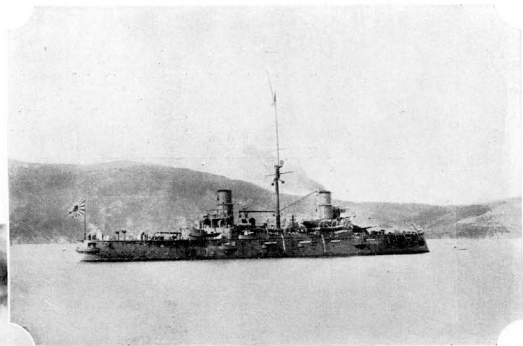
- 一、進水年月日 明治三十五年十月廿二日
- 一、排水量 七千二百八十一噸
- 一、馬力 一萬三千五百馬力
- 一、速力 二十節
- 一、主砲 安式十吋砲塔砲二門  
安式八吋砲塔砲二門
- 一、建造地及建造所 伊國アンサドル社
- 一、日清戦争に参加したる際重要なる事項
- 一、日露戦争に参加したる際重要なる事項
- 一、日獨戦争に参加したる際重要なる事項  
南洋警備
- 一、其他特に重要なる事項



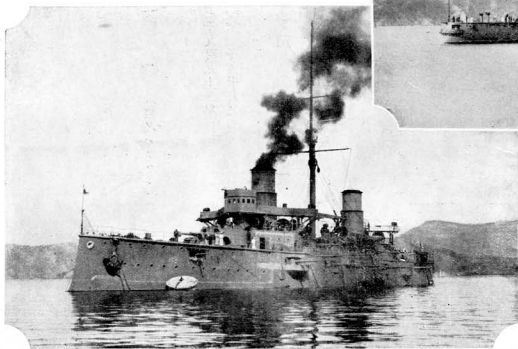
1 帆五二水吃 2 帆一六幅艦 3 帆七五三長艦 4 圖面側及面平 5 日春、進日

- 一、日獨戦争に参加したる際重要なる事項  
日獨開戦後間もなく第三艦隊にて南支那沿岸警備中更に南遣隊に編入せられ英國海軍と協同印度洋方面より爪哇海方面を警戒し後占領地方面を航行し大正四年四月末日横須賀に凱旋航程三萬餘海里
- 一、其他特に重要なる事項

以上



春 日



進 日

一等巡洋艦 阿蘇 (舊名パーヤン)

一、進水年月日 明治三十三年

一、排水量 七千九百九十五噸

一、馬力 一萬七千百廿八馬力

一、速力 二十一節

一、主砲 八吋砲二門、六吋砲八門

一、建造地及建造所 佛國ラ、セーソ會社

一、日清戰爭に參加したる際重要なる事項

一、日露戰爭に參加したる際重要なる事項

當時韓國東洋艦隊に屬し、旅順に在りて艦隊と交戦し又其快速を以て常に我艦隊の封鎖勤務を妨害せしが遂に陸上攻圍軍の巨砲に依り他の諸艦と共に港内に於て撃沈されたるものにして旅順回城後之を引揚げ我海軍の手に収めたるものなり

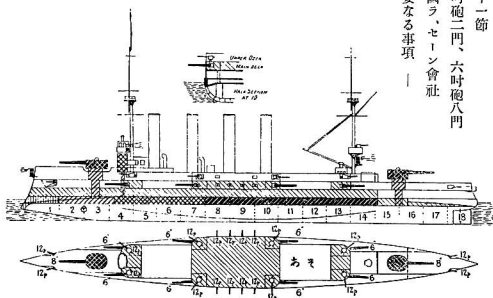
一、日獨戰爭に參加したる際重要なる事項

當時恰も練習艦隊に屬し直接戦闘に參加すること無かりしも遠洋航海航路附近警備の任務に服したり

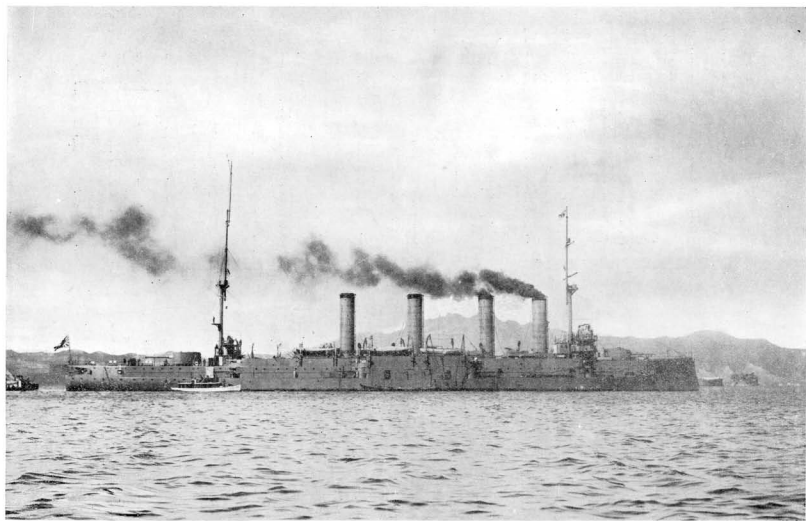
一、其他特に重要な事項

本艦は同じく戦利艦たる宗谷と共に練習艦隊として遠洋航海に従事せしこと四回に及び此間幾百の海軍學校を育成したるは特筆すべきことなりとす

以上



阿蘇 水面側及側面圖 長艦 三四三呎 艦橋 五五呎 吃水 二二呎



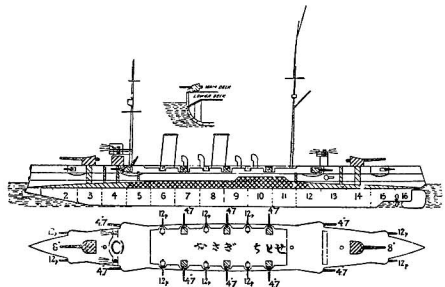
阿 蘇

## 二等巡洋艦 笠置

- 一、進水年 明治三十一年一月二十日
- 一、排水量 四千九百噸
- 一、馬力 一萬七千馬力
- 一、速力 二十二節五
- 一、主砲 安式八吋砲二門  
四吋七砲十門
- 一、建造地及 米國費府クラムプ會社
- 一、日清戰爭に参加したる際重要なる事項ナシ

## 二等巡洋艦 千歳

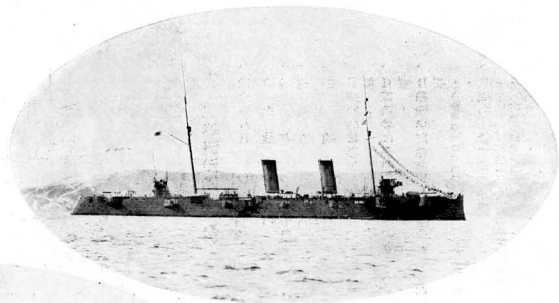
- 一、進水年月日 明治三十一年一月二十一日
- 一、排水量 四千七百六十噸
- 一、馬力 一萬五千五百馬力
- 一、速力 二十二節
- 一、主砲 八吋砲二門  
四吋七砲十門
- 一、建造地及 米國桑港ユニオン
- 一、建造所 鐵工場
- 一、日清戰爭に参加したる際重要なる事項 一
- 一、日露戰爭に参加したる際重要なる事項 第一、二三、同嶺口閉塞機、八月十日  
東海々戦コルツツに於て、「ワキツタ」を擊破、日本海々戦に参加
- 一、日獨戰爭に参加したる際重要なる事項 一
- 一、日露戰爭の封鎖、陸軍の揚陸掩護其他陸上の作戰に協力行爲あり
- 一、其他特に重要なる事項 一



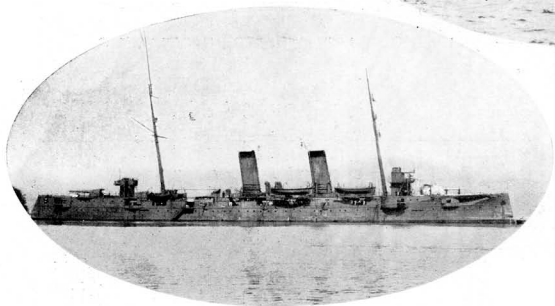
艀四二水砲 艀八四機艦 艀六九三機艦 艀面側及重平 艀千、笠置

- 一、日露戰爭に参加したる際重要なる事項 一
- 一、日獨戰爭に参加したる際重要なる事項 第一艦隊第五戰隊に編入せられ支那海々警備す  
少尉候補生並に機房歩兵候補生補習艦たること  
三回に及ぶ
- 一、其他特に重要なる事項 一

以上

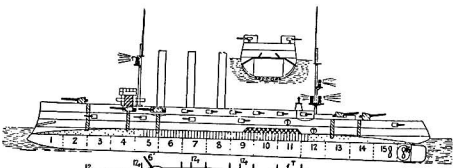


置 笠



歲 千

二等巡洋艦 津 輕 (舊名バルラダ)

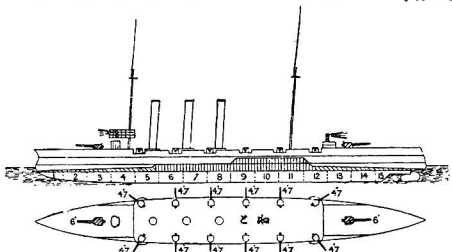


↑ 帆一二水吃 帆五五幅艦 帆〇四長艦 圖面側及面平 輕 津

二等巡洋艦 利 根

明治四十年十月二十  
四日

- 一、進水年月日
  - 一、排水量 四千百噸
  - 一、馬力 一萬五千馬力
  - 一、速力 二十三節
  - 一、主砲 六吋砲十二門  
四吋七砲十二門
  - 一、日露戰爭に參加したる際重要なる事項
  - 一、日清戰爭に參加したる際重要なる事項
  - 一、日獨戰爭に參加したる際重要なる事項
  - 一、其他特に重要なる事項  
青島攻圍戰に水雷戰隊旗艦として封鎖勤務に服す
- 明治四十四年軍艦隊馬と共に英皇戴冠式參列の爲め英國に派遣せらる  
以上



↑ 帆七一水吃 帆九四幅艦 帆四〇四長艦 圖面側及面平 根 利

- 一、進水年月日 明治三十二年
- 一、排水量 六千六百五十二噸
- 一、馬力 一萬一千六百十馬力
- 一、速力 二十節
- 一、主砲 六吋砲七門
- 一、建造地及 露國ベトログラード
- 一、建造所
- 一、日清戰爭に參加したる際重要なる事項
- 一、日露戰爭に參加したる際重要なる事項

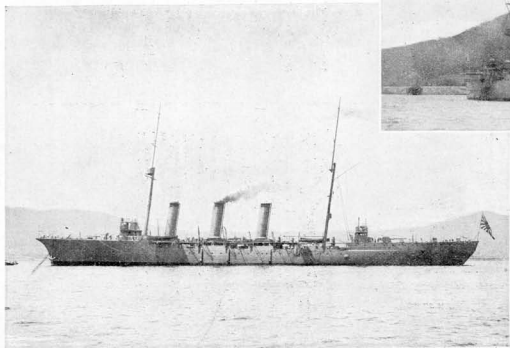
元露國軍艦バルラダとして旅順方面の諸海戰に従事。明治三十八年一月旅順海濱に爆沈す。同年八月十三日我海軍の爲めに浮揚。同廿二日津輕と命名せらる。

一、日獨戰爭に參加したる際重要なる事項

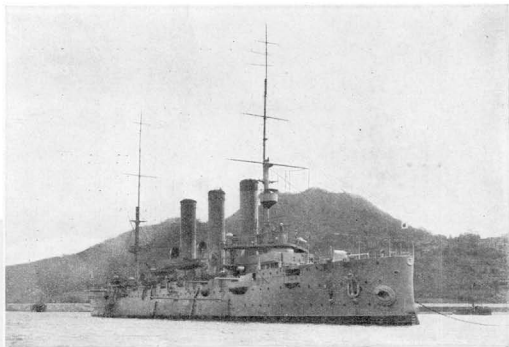
東京海方面に於て解備艦

一、其他特に重要なる事項

以上



根 利



輕 津

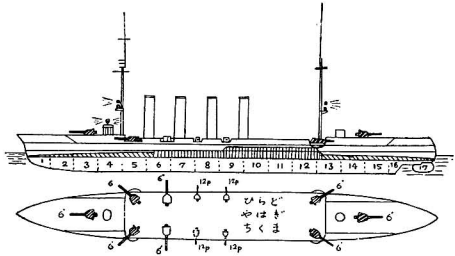


## 二等巡洋艦 筑摩

- 一、進水年月日 明治四十四年四月一日
- 一、排水量 四千九百五十噸
- 一、馬力 二萬二千五百馬力
- 一、速力 二十六節
- 一、主砲 六吋砲八門
- 一、建造地及 佐世保海軍工廠
- 一、建造所 佐世保海軍工廠
- 一、日清戰爭に參加したる際重要なる事項
- 一、日露戰爭に參加したる際重要なる事項

## 二等巡洋艦 平戸

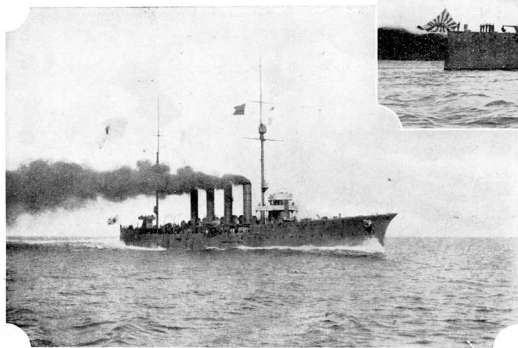
- 一、進水年月日 明治四十四年六月二十九日
- 一、排水量 四千九百五十噸
- 一、馬力 二萬二千五百馬力
- 一、速力 二十六節
- 一、主砲 六吋砲八門
- 一、建造地及 神戸川崎造船所
- 一、建造所 神戸川崎造船所
- 一、日清戰爭に參加したる際重要なる事項
- 一、日露戰爭に參加したる際重要なる事項
- 一、日獨戰爭に參加したる際重要なる事項
- 一、其他特に重要なる事項



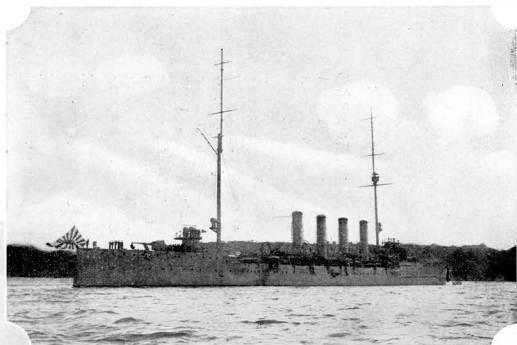
図面側面平、烟矢、戸平、摩筑  
 吸六一水吃 吸六四檣 吸五七四長檣

- 一、日獨戰爭に參加したる際重要なる事項
- 一、日獨開戦と同時に南洋方面に於て伊吹と共に英國東洋艦隊との共同作戦に従事し獨艦「ユムデン」の追跡、獨東洋艦隊主力の搜索即度洋以東に於ける航路の保護に努め後田原艦隊に入り以て南洋羣島の占領及警備に任じ大正四年一月任務を終りて横濱實に歸港す
- 一、其他特に重要なる事項
- 今上陛下が御即位後始めて艦隊を御親閲遊ばされし大正元年十一月の觀禮式に於ては本艦は御召艦たるの光榮を得たり時の艦長は海軍大臣佐井彌一氏なりし

以上



戸 平



摩 筑

## 二等巡洋艦 矢矧

一、進水年月日 明治四十四年十月三日

一、排水量 四千九百五十噸

一、馬力 二萬二千五百馬力

一、速力 二十六節

一、主砲 四十五口径四一式六吋砲八門

一、建造地及建造所 長崎三菱造船所

一、日清戦争に參加したる際重要なる事項

一、日露戦争に參加したる際重要なる事項

一、日獨戦争に參加したる際重要なる事項

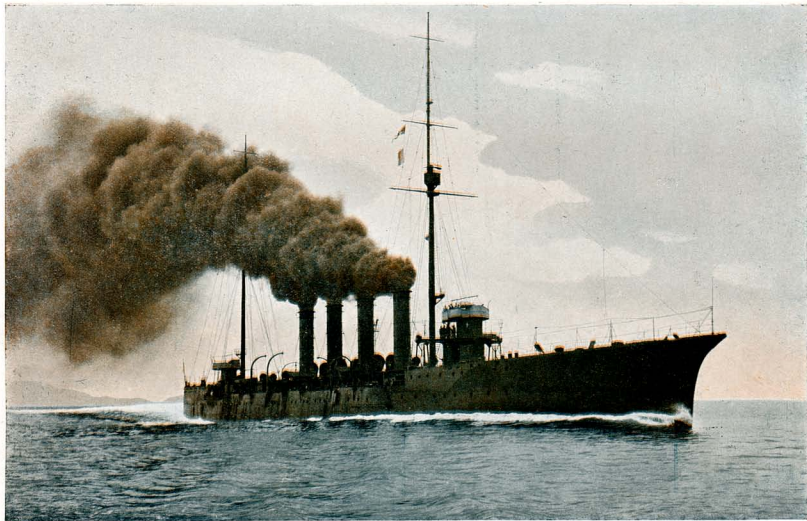
大正三年八月二十三日日獨國交斷絶するや本艦は第五戦隊旗艦として東海方面哨戒勤務並に陸軍運送船の間接護衛に任じ次で第二南遣支隊に編入せらるゝや急遽カロリン群島パラオ島に航し同島並にアンガウル島に陸戦隊を派遣して之を占領す

十月末より筑摩等と共に敵の敗殘艦「ムムデン」の搜索及救助保安のため「スマトラ」沿岸「アンダマン」島附近の海面を巡航執行す、十二日第一南遣支隊に編入せられ「トラタック」島に回航南洋方面占領地警備在留邦人の保護に任ず酷暑風濤と戦ふこと數月大正四年一月「トラタック」發横須賀に凱旋す

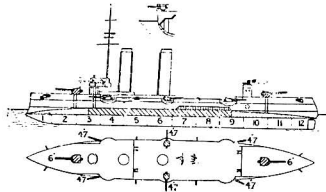
一、其他特に重要な事項

以上

平 面 及 側 面 圖 筑 摩 同 様



矢矧



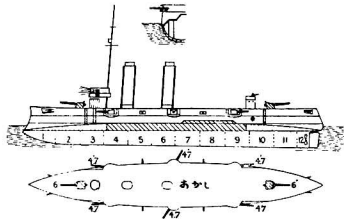
明石 三等巡洋艦 圖面側及面平 噸 須

- 一、進水年月日 明治二十八年三月九日
- 一、排水量 二千六百五十七噸
- 一、馬力 八千三百八十馬力
- 一、速力 二十節
- 一、主砲 六吋砲二門
- 一、建造地及建造所 橫須賀造船所
- 一、日清戰爭に參加したる際重要な事項 一
- 一、日露戰爭に參加したる際重要な事項 一
- 一、日獨戰爭に參加したる際重要な事項 一
- 一、日露戰爭には第三艦隊第六戰隊に屬し海軍少將東郷正路の旗艦として黄海の戰(三十七年八月十日)日本海の戰(三十八年五月二十七日、八月)津太占領戰(三十八年七月十日、八月七日)に參加せし
- 一、日獨戰爭に參加したる際重要な事項 一
- 一、日露戰爭には開戦の當初より馬尼ラ、ボルネオ及南支那方面にあつて輸任す
- 一、其他特に重要な事項 一

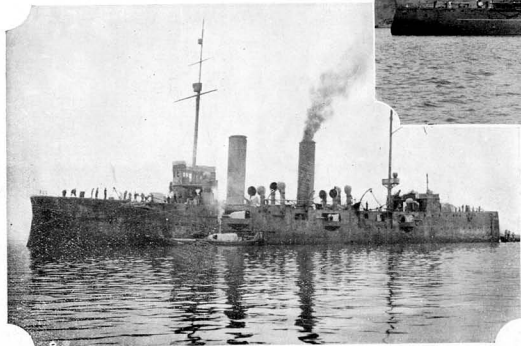
二等巡洋艦 須磨

- 一、進水年月日 明治三十年
- 一、排水量 二千七百五十五噸
- 一、馬力 八千馬力
- 一、速力 十九節
- 一、主砲 六吋砲二門
- 一、建造地及建造所 橫須賀造船所
- 一、日清戰爭に參加したる際重要な事項 一
- 一、日露戰爭に參加したる際重要な事項 一
- 一、日獨戰爭に參加したる際重要な事項 一
- 一、其他特に重要な事項 一

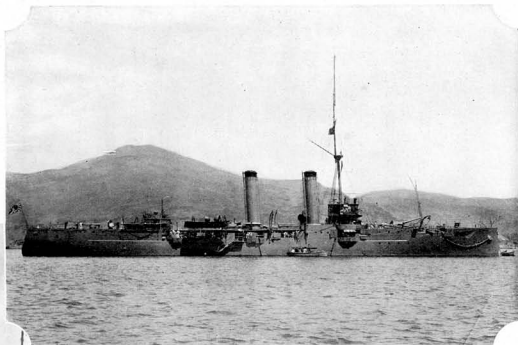
二等巡洋艦 明石



明石 三等巡洋艦 圖面側及面平 噸 須



明 石



磨 須

## 二等巡洋艦 對 島

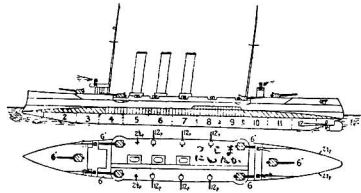
- 一、進水年月 明治三十四年
- 一、排水量 三千三百六十六噸
- 一、馬力 九千四百馬力
- 一、速力 二十節
- 一、主砲 六吋砲六門
- 一、建造地及建造所 吳海軍工廠

## 新高

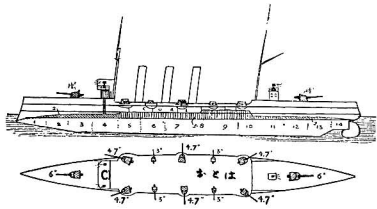
- 一、進水年月 明治三十五年十一月十五日
- 一、排水量 三千三百六十六噸
- 一、馬力 九千四百馬力
- 一、速力 二十節
- 一、主砲 六吋砲六門
- 一、建造地及建造所 橫須賀海軍工廠
- 一、日清戰爭に参加したる際重要な事項
  - 一、日露戰爭に参加したる際重要な事項
  - 一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項
  - 一、其他特に重要な事項

## 二等巡洋艦 音 羽

- 一、進水年月 明治三十六年十一月二日
- 一、排水量 三千噸
- 一、馬力 一萬馬力
- 一、速力 二十一節
- 一、主砲 六吋砲二門  
四吋七砲六門
- 一、建造地及建造所 橫須賀海軍工廠
- 一、日清戰爭に参加したる際重要な事項
  - 一、日露戰爭に参加したる際重要な事項
  - 一、其他特に重要な事項

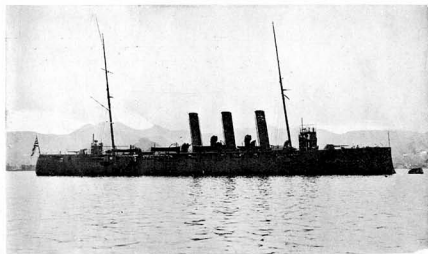


新高、島對 圖面側及面平 長寬四三 艦輻四 吃水一六呎

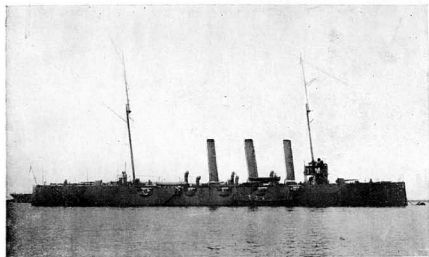


音羽 圖面側及面平 長寬三三 艦輻四 吃水一六呎

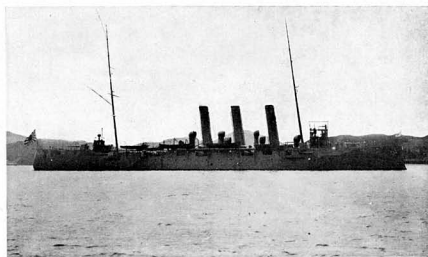
三十七年九月旅順封鎖哨戒



高 新



羽 音

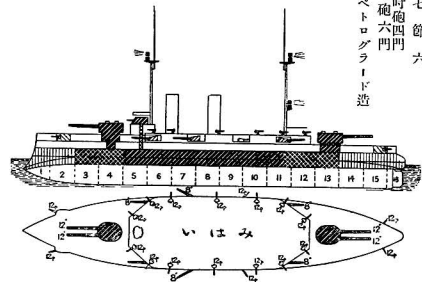


島 對



一等海防艦 石見 (舊名アリヨール)

- 一、進水年月日 明治三十五年
- 一、排水量 一萬三千六百噸
- 一、馬力 一萬五千二百六十一馬力
- 一、速力 十七節六
- 一、主砲 十二吋砲四門  
八吋砲六門
- 一、建造地及建造所 露國ベトログラード造船所
- 一、日清戦争に参加したる際重要な事項 一
- 一、日露戦争に参加したる際重要な事項 一
- 一、日獨戦争に参加したる際重要な事項 一



石見及平鋼面圖 艦長三六七呎 艦幅六七呎 吃水六呎二

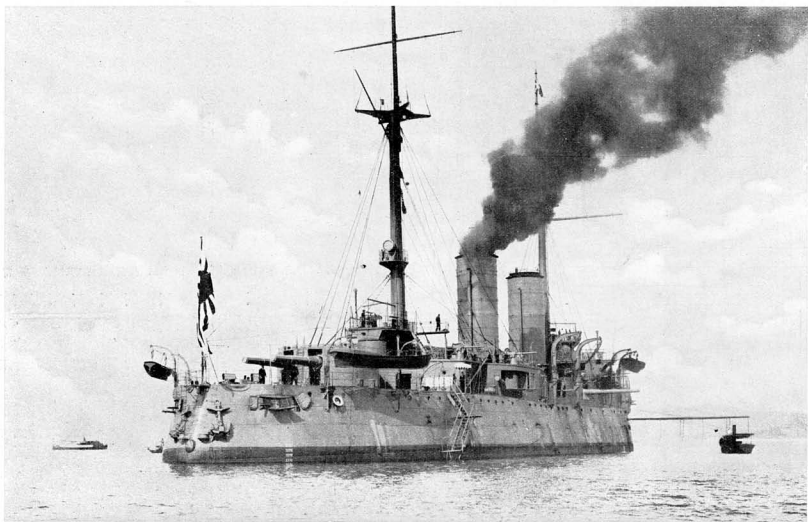
露國第二太平洋艦隊の一艦にして原名をアリヨールと稱し明治三十八年五月二十八日日本海に於て我艦隊の爲めに捕獲せらる。

一、日獨戦争に参加したる際重要な事項 一

大正三年八月第二艦隊に編入同年九月より十一月に至る間専ら青島方面の諸海峽砲撃に従事す

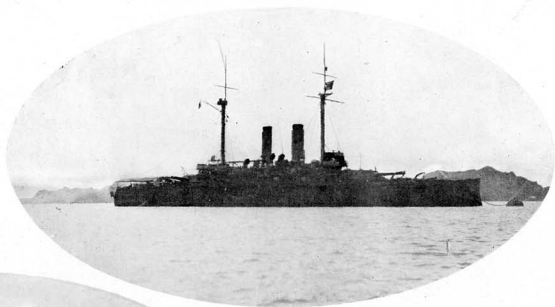
一、其他特に重要な事項 一

以上

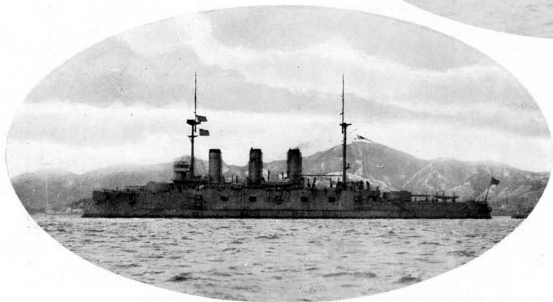


見 石





士 富



防 周

## 二等海防艦 沖島

(舊名 アドミラルセネラルアラケン)

- 一、進水年 明治二十九年五月
- 一、排水量 四千二百六十噸
- 一、馬力 四千九百十馬力
- 一、速力 十五節四
- 一、主砲 十吋砲三門
- 一、建造地及 露國ペトログラード、アドミラル
- 一、建造所
- 一、日清戦争に参加したる際重要な事項

一、日露戦争に参加したる際重要な事項

明治三十八年八月より津輕海峡樺太方面等警備の任に服す

一、日獨戦争に参加したる際重要な事項

大正三年八月より日獨戦役に参加、膠州灣封鎖哨戒掃海、陸軍揚陸掩護、青島砲臺砲撃に従事

一、其他特に重要な事項

明治三十八年五月廿八日獨我聯合艦隊に包圍せられたる艦隊捕獲せられたる露提督「ネブコトク」司令「ニコライ」一艦以下三隻中の一隻「アドミラル、ゲネラルアラケン」は沖島の向ふ也

以上

## 二等海防艦 見島

(舊名 アドミラルセネラルウキン)

- 一、進水年 明治二十七年
- 一、排水量 四千五百噸
- 一、馬力 約五千馬力
- 一、速力 約十六節
- 一、主砲 四五口徑露式十吋砲四門
- 一、建造地及 露國ペトログラード海軍造船廠
- 一、建造所
- 一、日清戦争に参加したる際重要な事項

一、日露戦争に参加したる際重要な事項

三十八年五月二十八日膠州灣附近に於て艦艇「ニコライ」一艦と共に我軍に降服し捕獲せしむ

一、日獨戦争に参加したる際重要な事項

青島攻撃に参加し各所砲撃に偉功あり

一、其他特に重要な事項

以上

## 二等海防艦 嚴島

- 一、進水年 明治二十二年七月十八日
- 一、排水量 四千二百十噸
- 一、馬力 五千四百馬力
- 一、速力 十六節
- 一、主砲 加式三十二吋砲一門
- 一、建造地及 佛國エリエンヌ、フキール
- 一、建造所
- 一、日清戦争に参加したる際重要な事項

明治二十七年九月十七日司令官兼艦長として大嵐山沖に於て清國北洋艦隊を撃つ

一、日露戦争に参加したる際重要な事項

司令官兼艦長或は司令官兼艦長として旅順封鎖線、黄海、日本海に警備に参加す

一、日獨戦争に参加したる際重要な事項

下関海峡警備、旅順、青島方面警備

一、其他特に重要な事項

以上

## 二等海防艦 橋立

- 一、進水年 明治二十四年三月廿四日
- 一、排水量 四千二百十噸
- 一、馬力 五千七百五十馬力
- 一、速力 十六節
- 一、主砲 三十八口徑加式十二、六吋砲一門
- 一、建造地及 横須賀造船部
- 一、建造所
- 一、日清戦争に参加したる際重要な事項

明治二十七年九月十七日黄海海戦に参加し清國海軍の精銳定遠以下の艦隊を撃破し次で旅順威海衛攻撃に從事し之を陷

一、日露戦争に参加したる際重要な事項

明治三十七年八月十月旅順口の敵艦隊大擧出陣を下を企つて我艦隊は迎撃砲を連発せしむに本艦は艦隊の先頭において大に奮戦す。明治三十八年五月廿七日日本海海戦に参加、松島、嚴島と共に敵艦隊を我主力所在方面に誘導す

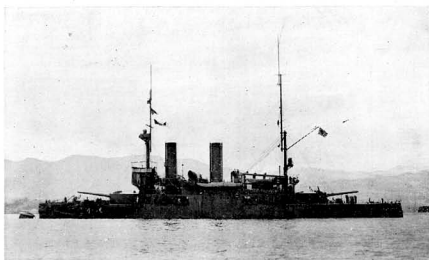
一、日獨戦争に参加したる際重要な事項

東京灣警備に従事す

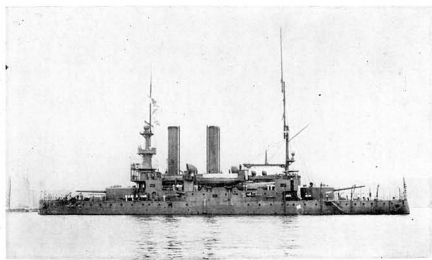
一、其他特に重要な事項

黄海海戦に於て敵の巨弾我砲塔直に命中炸裂し彈片塔内に侵入するや砲術長及第一分隊長を即死せしめ砲塔員全部を負傷せしむ  
前記武勳を建たる外少佐候補生兼指揮官たること前後六回、砲術少佐候補艦長たること九ヶ年及び其帝國海軍に貢獻する所誠に偉大にして漸の如き光輝あり名譽ある歴史を有する艦船は稀に見る所なるべし

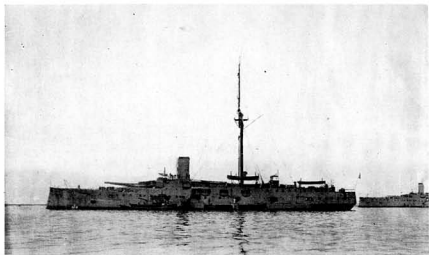
以上



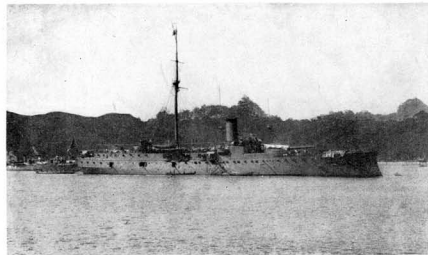
鳥 見



鳥 冲



立 橋



鳥 嚴

## 二等海防艦 千代田

- 一、進水年月日 明治二十三年六月三日
- 一、排水量 二千四百五十噸
- 一、馬力 五千六百馬力
- 一、速力 十六節
- 一、主砲 四吋七砲一門
- 一、建造地及建造所 英國グラスゴードムソン會社
- 一、日清戰爭に參加したる際重要な事項 黄海々戦に參加し濟國北洋艦隊を擊破す、濟國水雷艇左隊第一號を擊破す、濟國軍艦隊を捕獲す
- 一、日露戰爭に參加したる際重要な事項 仁川沖海戦に參加し露國軍艦「ワヤグ」及「コロレット」を擊破す、日本海々戦に參加し露國第二第三太平洋艦隊を擊破す
- 一、日獨戰爭に參加したる際重要な事項 青島攻略戰に參加す
- 一、其他特に重要な事項 以上

## 二等海防艦 秋津洲

- 一、進水年月日 明治二十五年七月七日
- 一、排水量 三千百五十九噸
- 一、馬力 八千四百馬力
- 一、速力 十九節
- 一、主砲 安式四十口徑六吋砲四門
- 一、建造地及建造所 橫須賀海軍造船部
- 一、日清戰爭に參加したる際重要な事項 明治二十七年七月二十五日前吉野退還と共に第一遊撃隊司令官坪井少將麾下に屬し豐島沖に於て濟國陸軍運送船高津を護衛し來れる軍艦濟遠、廣乙及探江號と會戦し時餘にして一艦一船を沈め一艦を奔らしめ他の一艦を虜とす、所謂豐島沖の海戦にして開戦勇頭の第一擊なり
- 一、日露戰爭に於て外國と戦ひ帝國の武威を中外に發揚したるもは實に當隊を以て獨矢とす

## 二等海防艦 滿洲

- 一、進水年月日 不明
- 一、排水量 三千九百十六噸
- 一、馬力 五千二百九十一馬力
- 一、速力 十七節六
- 一、主砲 安式三吋砲二門
- 一、建造地及建造所 露國ツリエスト
- 一、日清戰爭に參加したる際重要な事項 同前九月十七日海江島沖に於て濟國北洋水師と會戦し奮闘五回敵を擊滅し制海權を我手中に收む是時ち黃海々戦なり、爾後威海衛或は臺灣攻略に従事して功あり當時の快速巡洋艦として敵人の最も憎服したる所なり
- 一、日露戰爭に參加したる際重要な事項 第六艦隊に屬し旅順の露艦隊封鎖に従事し又三十七年八月十日露艦隊放逐を發出雨下すや主砲を助けて敵巡洋艦隊の擊滅に努め功あり、旅順要塞陥落の後は對州海峡北海等の哨戒警備に任ず
- 一、日獨戰爭に於ては對州海峡北海等の哨戒警備に任ず
- 一、日露戰爭に於ては對州海峡北海等の哨戒警備に任ず
- 一、日獨戰爭に於ては對州海峡北海等の哨戒警備に任ず

## 二等海防艦 韓 崎

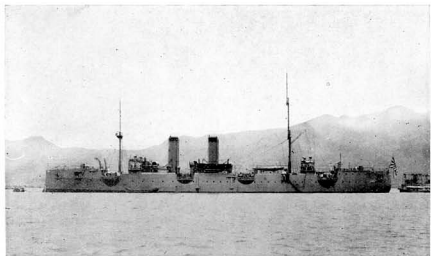
- 一、進水年月日 不明
- 一、排水量 六千七百十噸
- 一、馬力 三千二百馬力
- 一、速力 十三節
- 一、主砲 三吋砲一門
- 一、建造地及建造所 不明
- 一、日清戰爭に參加したる際重要な事項 日露戰爭に參加したる際重要な事項
- 一、日獨戰爭に參加したる際重要な事項 初め第二艦隊に屬して青島に於ける俄艦隊の封鎖に従事し或は陸軍の糧秣を掩護し後第三艦隊に編入せられて南方に策動し東洋諸港に侵入せる獨逸商船を監視し極東海面に於ける通商貿易の保安に任ず
- 一、其他特に重要な事項 以上

## 二等海防艦 滿洲

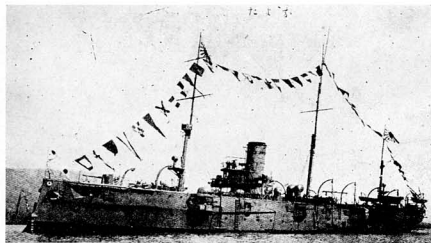
- 一、進水年月日 不明
- 一、排水量 三千九百十六噸
- 一、馬力 五千二百九十一馬力
- 一、速力 十七節六
- 一、主砲 安式三吋砲二門
- 一、建造地及建造所 露國ツリエスト
- 一、日清戰爭に參加したる際重要な事項 同前九月十七日海江島沖に於て濟國北洋水師と會戦し奮闘五回敵を擊滅し制海權を我手中に收む是時ち黃海々戦なり、爾後威海衛或は臺灣攻略に従事して功あり當時の快速巡洋艦として敵人の最も憎服したる所なり
- 一、日露戰爭に參加したる際重要な事項 第六艦隊に屬し旅順の露艦隊封鎖に従事し又三十七年八月十日露艦隊放逐を發出雨下すや主砲を助けて敵巡洋艦隊の擊滅に努め功あり、旅順要塞陥落の後には對州海峡北海等の哨戒警備に任ず
- 一、日獨戰爭に於ては對州海峡北海等の哨戒警備に任ず
- 一、日露戰爭に於ては對州海峡北海等の哨戒警備に任ず
- 一、日獨戰爭に於ては對州海峡北海等の哨戒警備に任ず

## 二等海防艦 韓 崎

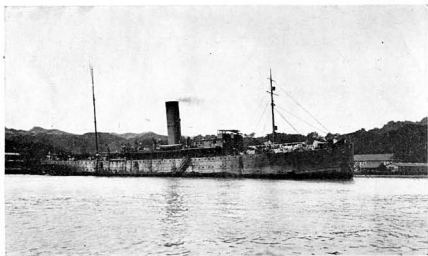
- 一、進水年月日 不明
- 一、排水量 六千七百十噸
- 一、馬力 三千二百馬力
- 一、速力 十三節
- 一、主砲 三吋砲一門
- 一、建造地及建造所 不明
- 一、日清戰爭に參加したる際重要な事項 日露戰爭に參加したる際重要な事項
- 一、日獨戰爭に參加したる際重要な事項 初め第二艦隊に屬して青島に於ける俄艦隊の封鎖に従事し或は陸軍の糧秣を掩護し後第三艦隊に編入せられて南方に策動し東洋諸港に侵入せる獨逸商船を監視し極東海面に於ける通商貿易の保安に任ず
- 一、其他特に重要な事項 以上



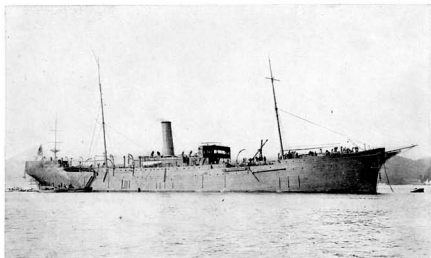
洲 津 秋



田 代 千



洲 滿



崎 韓



## 二等海防艦 大和

- 一、進水年月日 明治十八年五月
- 一、排水量 千四百七十八噸
- 一、馬力 千六百馬力
- 一、速力 十三節
- 一、主砲 三吋砲四門
- 一、建造地及建造所 神戸 小野濱造船所
- 一、日清戰爭に参加したる際重要な事項  
明治廿八年二月第三巡邏隊として威海衛砲臺に從事す
- 一、日露戰爭に参加したる際重要な事項  
門司發備
- 一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項  
門司發備
- 一、其他特に重要な事項 |

以上

## 二等海防艦 松江

- 一、進水年月日 明治三十一年
- 一、排水量 二千五百五十噸
- 一、馬力 千五百馬力
- 一、速力 |
- 一、主砲 |
- 一、建造地及建造所 キングホーン
- 一、日清戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日露戰爭に参加したる際重要な事項 |
- 一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項 |
- 一、其他特に重要な事項 |

以上

## 二等海防艦 武藏

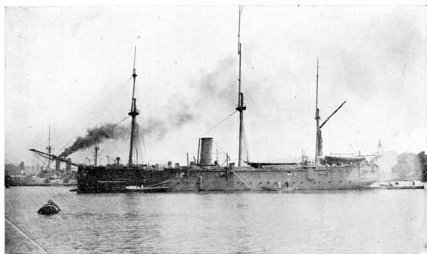
- 一、進水年月日 明治十九年三月三十日
- 一、排水量 千四百七十八噸
- 一、馬力 千六百馬力
- 一、速力 十三節
- 一、主砲 四十口徑四一式 三吋砲四門
- 一、建造地及建造所 横須賀海軍造船所
- 一、日清戰爭に参加したる際重要な事項  
西海艦隊に編入、黃海、旅順方面にて戦軍
- 一、日露戰爭に参加したる際重要な事項  
津輕海峡方面發備
- 一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項  
北海道方面發備
- 一、其他特に重要な事項

以上

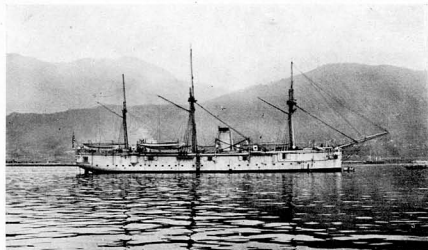
## 二等海防艦 駒橋

- 一、進水年月日 大正二年五月二十一日
- 一、排水量 千二百三十一噸
- 一、馬力 千八百二十四馬力
- 一、速力 十三節九
- 一、主砲 三吋砲三門
- 一、建造地及建造所 佐世保海軍工廠
- 一、日清戰爭に参加したる際重要な事項 |
- 一、日露戰爭に参加したる際重要な事項 |
- 一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項  
日獨戦役に於て東京海軍發備の任に服す
- 一、其他特に重要な事項 |

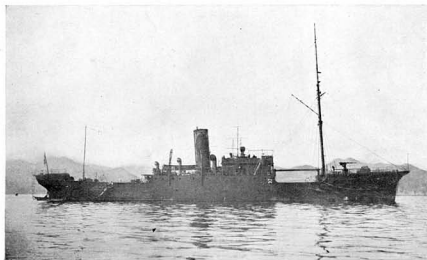
以上



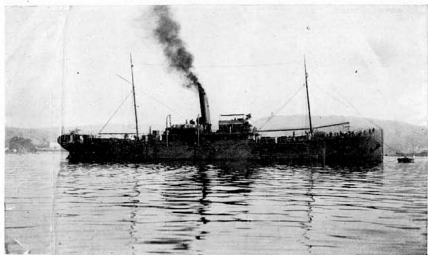
武 蔵



大 和



橋 駒



松 江

## 一等砲艦 淀

- 一、進水年月日 明治四十年十一月十日
- 一、排水量 一千二百五十噸
- 一、馬力 六千五百馬力
- 一、速力 二十二節
- 一、主砲 四吋七砲二門
- 一、建造地及建造所 神戸 川崎造船所
- 一、日清戦争に参加したる際重要な事

- 項 一、日露戦争に参加したる際重要な事
- 項 一、日獨戦争に参加したる際重要な事
- 項 日獨戦争に露洲方面にて作戦
- 一、其他特に重要な事項 一、
- 以上

## 一等砲艦 千 早

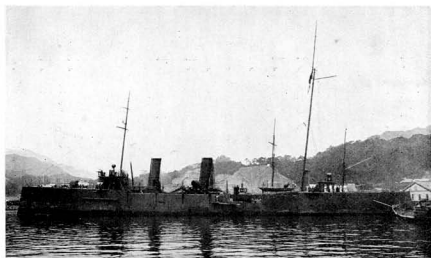
- 一、進水年月日 明治三十三年五月二十六日
- 一、排水量 一千二百三十八噸
- 一、馬力 六千馬力
- 一、速力 二十一節
- 一、主砲 四吋七砲二門
- 一、建造地及建造所 横須賀海軍工廠
- 一、日清戦争に参加したる際重要な事

- 項 一、日露戦争に参加したる際重要な事
- 項 明治三十七、八月十四日蔚山沖海戦に参加、同三十八年五月廿七日日本海々戦に参加、露艦隊に對し勇敢に魚雷發射を強行し感狀を賜ふ
- 一、日獨戦争に参加したる際重要な事
- 項 大正四年一月より南洋羣島警備の任務に服す
- 一、其他特に重要な事項 一、
- 以上

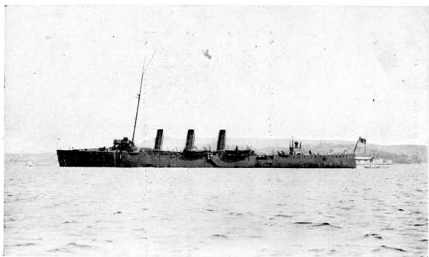
## 一等砲艦 最 上

- 一、進水年月日 明治四十一年
- 一、排水量 一千三百五十噸
- 一、馬力 八千馬力
- 一、速力 二十三節
- 一、主砲 四吋七砲二門
- 一、建造地及建造所 長崎 三菱造船所
- 一、日清戦争に参加したる際重要な事

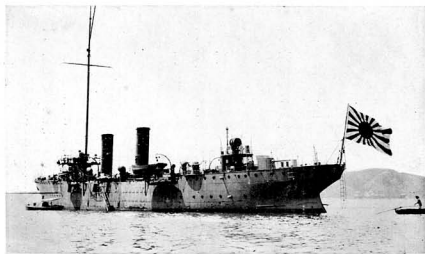
- 項 一、日露戦争に参加したる際重要な事
- 項 一、日獨戦争に参加したる際重要な事
- 項 露洲封鎖に從事
- 一、其他特に重要な事項 一、
- 以上



千 早



最 上



淀

## 二等砲艦 隅 田

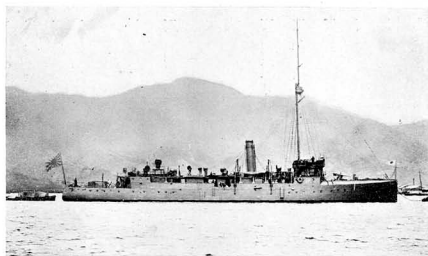
- 一、進水年月日 明治三十二年十二月五日
  - 一、排水量 百二十六噸
  - 一、馬力 六百八十馬力
  - 一、速力 十三節
  - 一、主砲 六吋砲二門
  - 一、建造地及建造所 英國
- 一、日清戦争に参加したる際重要な事項――
- 一、日露戦争に参加したる際重要な事項――
- 一、日獨戦争に参加したる際重要な事項――
- 一、其他特に重要な事項――
- 以上

## 二等砲艦 宇 治

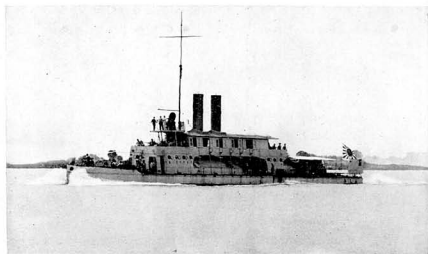
- 一、進水年月日 明治三十六年三月十四日
  - 一、排水量 六百十噸
  - 一、馬力 一千馬力
  - 一、速力 十三節
  - 一、主砲 三吋砲四門
  - 一、建造地及建造所 吳海軍工廠
  - 一、日清戦争に参加したる際重要な事項――
- 一、日露戦争に加参したる際重要な事項――
- 大同江鴨綠江樺太等に轉戦す
- 一、日獨戦争に参加したる際重要な事項――
- 膠州對鎮江に參加し陸軍上陸掩護に従事す
- 一、其他特に重要な事項――
- 平素揚子江并に南沿方面の警備に従事す
- 以上

## 二等砲艦 伏 見

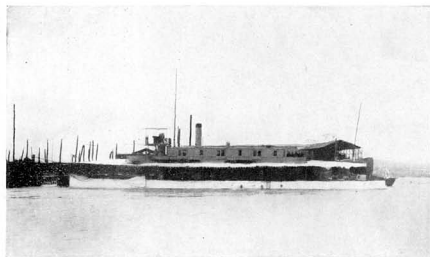
- 一、進水年月日 明治三十九年八月八日
  - 一、排水量 百八十噸
  - 一、馬力 八百馬力
  - 一、速力 十三節
  - 一、主砲 六吋砲二門
  - 一、建造地及建造所 英國
  - 一、日清戦争に参加したる際重要な事項――
- 一、日露戦争に参加したる際重要な事項――
- 一、日獨戦争に参加したる際重要な事項――
- 一、其他特に重要な事項――
- 以上



宇 治



伏 見



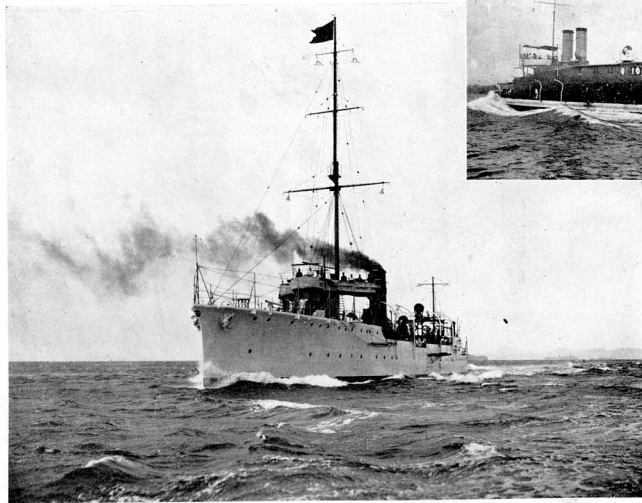
隅 田

## 二等砲艦 鳥羽

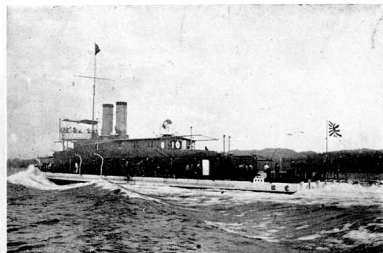
- 一、進水年月日 明治四十四年 項 一
- 一、排水量 二百五十噸 一、日露戦争に参加したる際重要なる事 項 一
- 一、馬力 一千六百馬力 一、日獨戦争に参加したる際重要なる事 項 一
- 一、速力 十三節 一、日清戦争に参加したる際重要なる事 項 一
- 一、主砲 三吋砲二門 一、其他特に重要なる事項 ナン
- 一、建造地及建造所 佐世保海軍工廠 以 上
- 一、日清戦争に参加したる際重要なる事

## 二等砲艦 磯

- 一、進水年月日 大正元年九月二十七日 項 一
- 一、排水量 七百八十五噸 一、日露戦争に参加したる際重要なる事 項 一
- 一、馬力 一千六百馬力 一、日獨戦争に参加したる際重要なる事 項 一
- 一、速力 十五節 一、其他特に重要なる事項 ！
- 一、主砲 四吋七砲一門 青島攻略に参加封鎖哨戒に任ず
- 一、建造地及建造所 佐世保海軍工廠 一、其他特に重要なる事項 ！
- 一、日清戦争に参加したる際重要なる事 以 上



峨 嵯



羽 鳥



## 一等驅逐艦 山 風

一、進水年月日 明治四十四年一月二十一日

一、排水量 一千百五十噸

一、馬力 二萬二千五百馬力

一、速力 三十三節

一、主砲 四吋七砲二門、三吋砲五門

一、建造地及建造所 長崎 三菱造船所

一、日清戰爭に參加したる際重要なる事項 |

一、日露戰爭に參加したる際重要なる事項 |

一、日獨戰爭に參加したる際重要なる事項

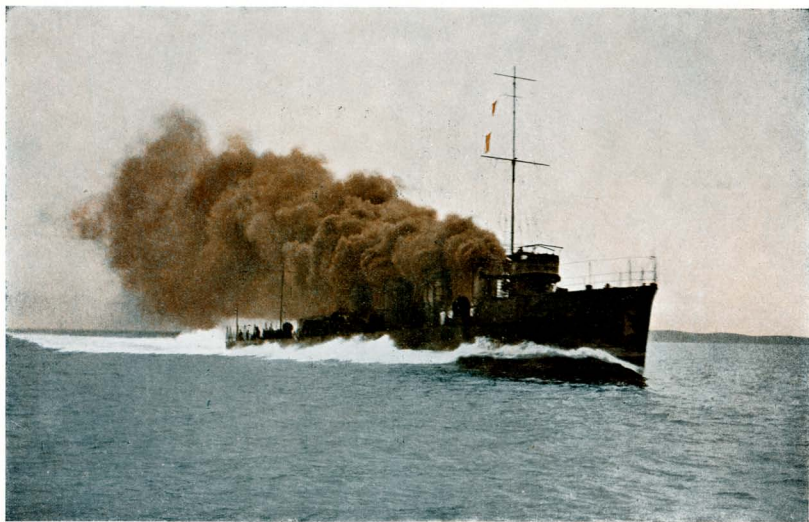
同級の艦船迄掩護及朝鮮海峽哨戒に従事し其後南進機隊に編入し南洋方面に索敵、敵の東洋艦隊撃破の任務及南洋諸島の占領に従事す

一、其他特に重要なる事項

大正二年七月 天皇陛下宸遊に乘御相模灣御臨幸につき供奉す

大正四年三月皇太子殿下駿河灣御巡航につき御乗艦となる

以上



山 風

## 一等驅逐艦 海 風

一、進水年月日 明治四十三年

一、排水量 一千百五十噸

一、馬力 二萬二千五百馬力

一、速力 三十三節

一、主砲 四吋七砲二門、三吋砲五門

一、建造地及建造所 舞鶴海軍工廠

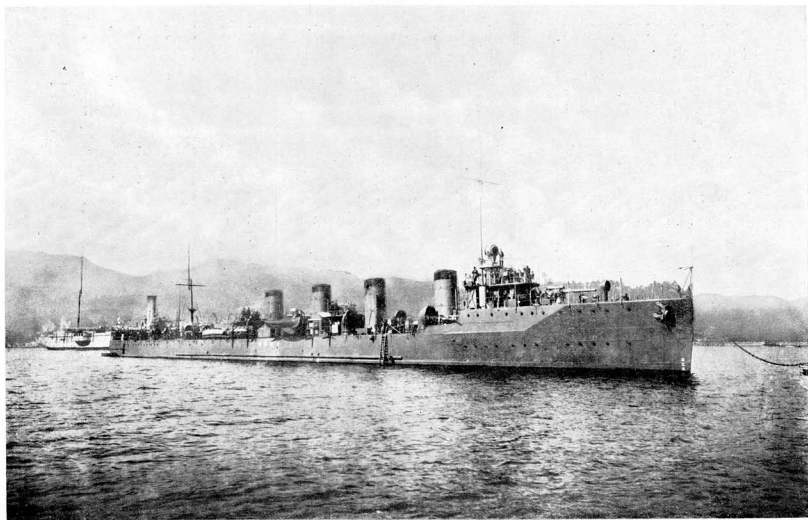
一、日清戰爭に參加したる際重要なる事項 一

一、日露戰爭に參加したる際重要なる事項 一

一、日獨戰爭に參加したる際重要なる事項 一

一、其他特に重要なる事項 一

以上



風 海

## 一等驅逐艦 浦風

- 一、進水年月日 大正四年二月十六日
- 一、排水量 九百五十五噸
- 一、馬力 二萬二千馬力
- 一、速力 二十八節
- 一、主砲 四吋七砲
- 一、建造地及建造所 英國ヤロー造船所
- 一、日清戰爭に參加したる際重要なる事

- 項一 日露戰爭に參加したる際重要なる事
- 項一 日獨戰爭に參加したる際重要なる事
- 項一 其他特に重要なる事項
- 以上

## 二等驅逐艦 橘

- 一、進水年月日 明治四十五年一月二十七日
- 一、排水量 六百噸
- 一、馬力 九千五百馬力
- 一、速力 三十節
- 一、主砲 四吋七砲二門  
三吋砲四門
- 一、建造地及建造所 舞鶴海軍工廠
- 一、日清戰爭に參加したる際重要なる事

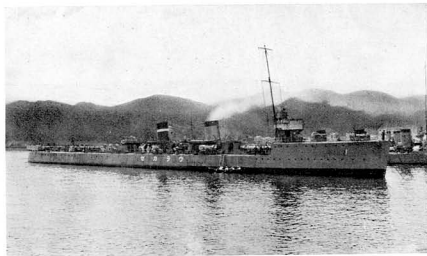
- 項一 日露戰爭に參加したる際重要なる事
- 項一 日獨戰爭に參加したる際重要なる事
- 項一 其他特に重要なる事項
- 以上

## 二等驅逐艦 櫻

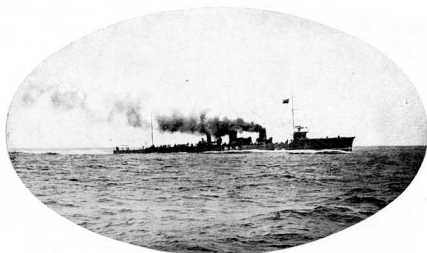
- 一、進水年月日 明治四十四年十二月二十日
- 一、排水量 六百噸
- 一、馬力 九千五百馬力
- 一、速力 三十節
- 一、主砲 四吋七砲二門  
三吋砲四門
- 一、建造地及建造所 舞鶴海軍工廠
- 一、日清戰爭に參加したる際重要なる事

- 項一 日露戰爭に參加したる際重要なる事
- 項一 日獨戰爭に參加したる際重要なる事
- 項一 其他特に重要なる事項
- 以上

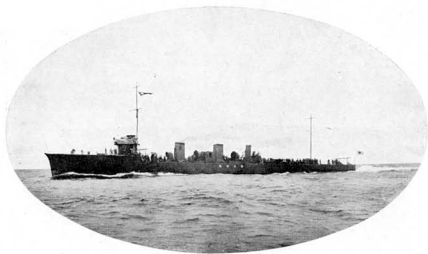
大正三年八月二十三日日獨の國交斷絶するや當時第一艦隊附屬第一水雷戰隊に編入されありしを以て主として陸軍輸送船隊の間接掩護及哨海任務等に服し時に或は激浪峻風と戦ひ危險に瀕せしところありしも能く任務を遂行せり



風 浦



櫻



橘

## 二等驅逐艦 楠

一、進水年月日 大正四年三月五日

一、排水量 六百六十五噸

一、馬力 九千五百馬力

一、速力 三十節

一、主砲 四吋七砲一門、三吋砲四門

一、建造地及建造所 神戸 川崎造船所

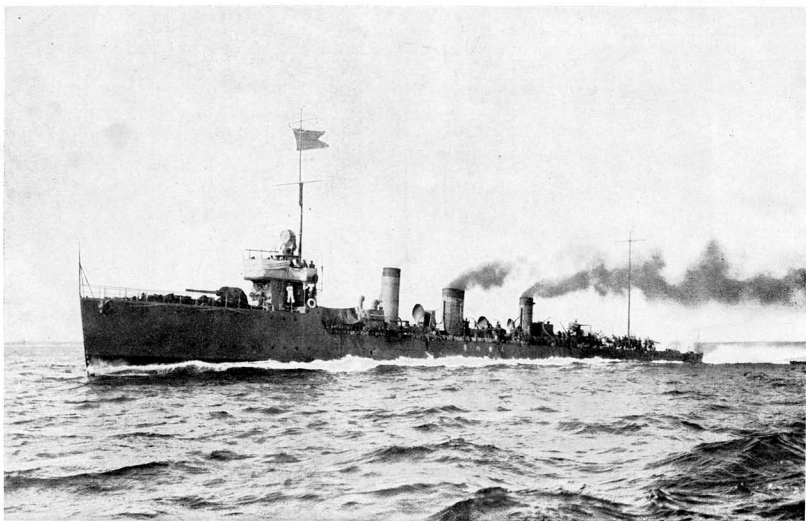
一、日清戰爭に參加したる際重要なる事項 |

一、日露戰爭に參加したる際重要なる事項 |

一、日獨戰爭に參加したる際重要なる事項 |

一、其他特に重要なる事項 |

以上



楠



二等驅逐艦 桂

- 一、造水年 大正四年
- 一、排水量 六百六十五噸
- 一、馬力 九千五百馬力
- 一、速力 三十節
- 一、主砲 四吋七砲一、三吋砲四
- 一、建造地及 吳海軍工廠
- 一、建造所
- 一、日清戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日露戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項
- 以上

全 神

- 一、造水年 大正四年二月十五日
- 一、排水量 六百六十五噸
- 一、馬力 九千五百馬力
- 一、速力 三十節
- 一、主砲 四吋七砲一、三吋砲四
- 一、建造地及 佐世保海軍工廠
- 一、建造所
- 一、日清戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日露戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項
- 以上

二等驅逐艦 梅

- 一、造水年 大正四年二月二十七日
- 一、排水量 六百六十五噸
- 一、馬力 九千五百噸
- 一、速力 三十節
- 一、主砲 四吋七砲一、三吋砲四
- 一、建造地及 神戸 川崎造船所
- 一、建造所
- 一、日清戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日露戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項
- 以上

全 柏

- 一、造水年 大正二年二月十四日
- 一、排水量 六百六十五噸
- 一、馬力 九千五百馬力
- 一、速力 三十節
- 一、主砲 四吋七砲一、三吋砲四
- 一、建造地及 長崎 三菱造船所
- 一、建造所
- 一、日清戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日露戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項
- 以上

二等驅逐艦 松

- 一、造水年 大正四年二月十四日
- 一、排水量 六百六十五噸
- 一、馬力 九千五百馬力
- 一、速力 三十節
- 一、主砲 四吋七砲一、三吋砲四
- 一、建造地及 長崎 三菱造船所
- 一、建造所
- 一、日清戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日露戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項
- 以上

全 桐

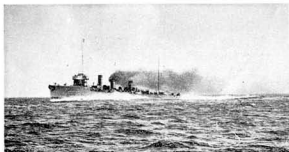
- 一、造水年 大正四年二月二十八日
- 一、排水量 六百六十五噸
- 一、馬力 九千五百馬力
- 一、速力 三十節
- 一、主砲 四吋七砲一、三吋砲四
- 一、建造地及 浦賀船渠株式會社
- 一、建造所
- 一、日清戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日露戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項
- 以上

全 杉

- 一、造水年 大正四年
- 一、排水量 六百六十五噸
- 一、馬力 九千五百馬力
- 一、速力 三十節
- 一、主砲 四吋七砲一、三吋砲四
- 一、建造地及 大阪鐵工所
- 一、建造所
- 一、日清戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日露戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項
- 以上

全 楓

- 一、造水年 大正四年二月二十日
- 一、排水量 六百六十五噸
- 一、馬力 九千五百馬力
- 一、速力 三十節
- 一、主砲 四吋七砲一、三吋砲四
- 一、建造地及 舞鶴海軍工廠
- 一、建造所
- 一、日清戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日露戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項
- 以上



楓



桐



桂



柏



梅



杉



桐



松

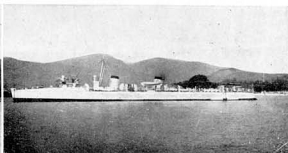




不 知 火



夕 霧



叢 雲



曙



薄 雲



陽 炎



朝 潮



白 雲



朧





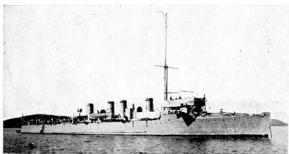
明 有



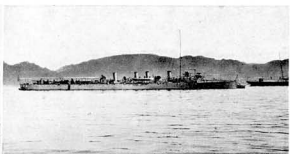
霧 朝



雨 村



潮



霰



雪 吹



生 彌

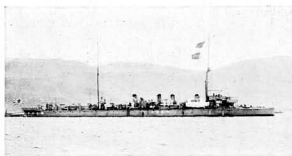


風 神



霜 初





山 彦



如 月



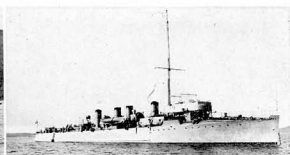
日 子



若 葉



夕 暮



朝 風



白 露



追 風



春 風







立夕



雨時



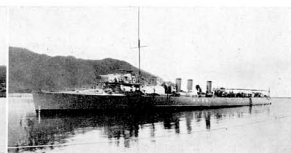
雪初



春初



雪白



霧朝



分野



月日三



風疾

三等驅逐艦 夕風

- 一、迎水年 三十八年
- 一、排水量 三百七十五噸
- 一、馬力 六千馬力
- 一、速力 二十九節
- 一、主砲 三吋砲六門
- 一、建造所 舞鶴海軍工廠
- 一、日清戦争に参加したる際重要な事項
- 一、日露戦争に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戦争に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項

全 卯月

- 一、迎水年 三十九年
- 一、排水量 三百七十五噸
- 一、馬力 六千馬力
- 一、速力 二十九節
- 一、主砲 三吋砲六門
- 一、建造所 神戸 川崎造船所
- 一、日清戦争に参加したる際重要な事項
- 一、日露戦争に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戦争に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項

全 水無月

- 一、迎水年 三十九年
- 一、排水量 三百七十五噸
- 一、馬力 六千馬力
- 一、速力 二十九節
- 一、主砲 三吋砲六門
- 一、建造地及建造所 長崎 三菱造船所
- 一、日清戦争に参加したる際重要な事項
- 一、日露戦争に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戦争に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項

全 長月

- 一、迎水年 三十九年十二月十五日
- 一、排水量 三百七十五噸
- 一、馬力 六千馬力
- 一、速力 二十九節
- 一、主砲 三吋砲六門
- 一、建造地及建造所 浦賀船渠株式会社
- 一、日清戦争に参加したる際重要な事項
- 一、日露戦争に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戦争に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項

全 松風

- 一、迎水年 三十九年
- 一、排水量 三百七十五噸
- 一、馬力 六千馬力
- 一、速力 二十九節
- 一、主砲 三吋砲六門
- 一、建造地及建造所 長崎 三菱造船所
- 一、日清戦争に参加したる際重要な事項
- 一、日露戦争に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戦争に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項

全 菊月

- 一、迎水年 四十年四月十日
- 一、排水量 三百七十五噸
- 一、馬力 六千馬力
- 一、速力 二十九節
- 一、主砲 三吋砲六門
- 一、建造地及建造所 浦賀船渠株式会社
- 一、日清戦争に参加したる際重要な事項
- 一、日露戦争に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戦争に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項

全 浦波

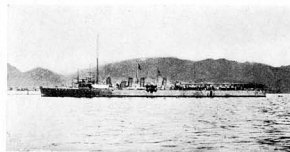
- 一、迎水年 四十年二月十八日
- 一、排水量 三百七十五噸
- 一、馬力 六千馬力
- 一、速力 二十九節
- 一、主砲 三吋砲六門
- 一、建造地及建造所 舞鶴海軍工廠
- 一、日清戦争に参加したる際重要な事項
- 一、日露戦争に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戦争に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項

全 磯波

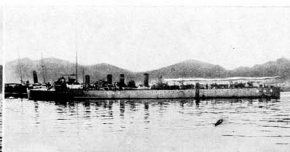
- 一、迎水年 四十一年十一月二十一日
- 一、排水量 三百七十五噸
- 一、馬力 六千馬力
- 一、速力 二十九節
- 一、主砲 三吋砲六門
- 一、建造地及建造所 舞鶴海軍工廠
- 一、日清戦争に参加したる際重要な事項
- 一、日露戦争に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戦争に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項

全 綾波

- 一、迎水年 四十二年三月二十日
- 一、排水量 三百七十五噸
- 一、馬力 六千馬力
- 一、速力 二十九節
- 一、主砲 四一式三吋砲六門
- 一、建造地及建造所 舞鶴海軍工廠
- 一、日清戦争に参加したる際重要な事項
- 一、日露戦争に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戦争に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項



月 無 水



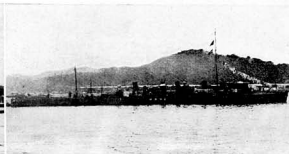
月 卯



風 夕



月 菊



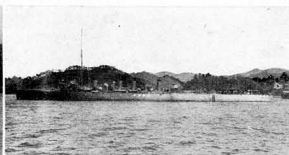
風 松



月 長



波 綾



波 磯



波 浦

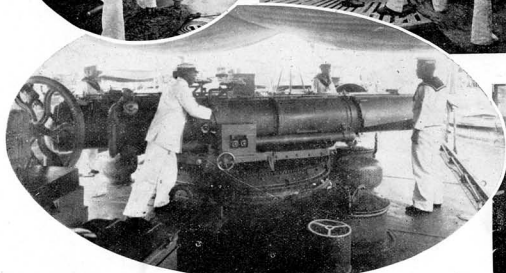
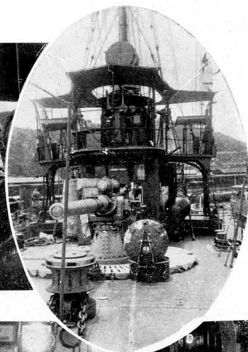
法 埠 裝



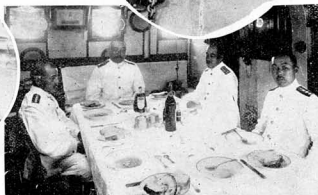
厚船砲大をけ於に上艦



機艦運搬るた見りよ軸



習練の射發雷魚



室 官 士

## 一等水雷艇 鴻

一、進水年月日 明治三十七年二月二十九日

一、排水量 百五十噸

一、馬力 四千二百馬力

一、速力 二十八節五

一、主砲 六呎砲一門、二呎半砲二門

一、建造地及建造所 神戶 川崎造船所

一、日清戰爭に參加したる際重要なる事項 |

一、日露戰爭に參加したる際重要なる事項 |

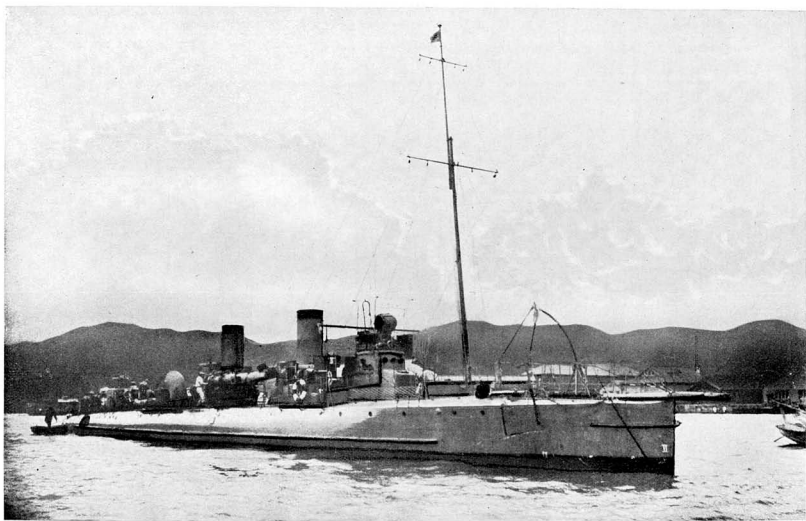
對馬水道哨戒に従事、日本海々戰に従事

一、日獨戰爭に參加したる際重要なる事項

横濱沖警備

一、其他特に重要なる事項 |

以上



鴻 艇雷水等一



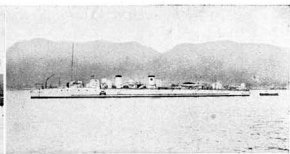




鵠



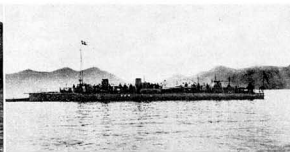
鷹 白



隼



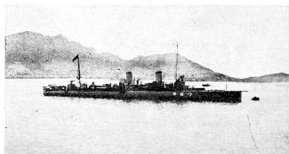
雁



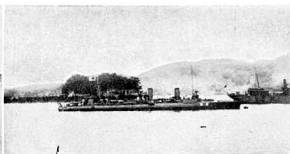
鳥 千



鶴 眞



燕



鵠



鷹 蒼

### 一 等水雷艇 雲雀

- 一、進水年 三十六年十月二十二日
- 二、排水量 四百五十噸
- 三、馬力 四百二百馬力
- 四、速力 二十八節五
- 五、主砲 六呎砲、二呎半砲二
- 六、建造所 吳海軍工廠
- 七、建造地及 日清戰爭に参加したる際重要な事項
- 八、日露戰爭に参加したる際重要な事項
- 九、對馬水道哨戒、樺太占領及日本海々戰に参加
- 十、主砲 六呎砲、二呎半砲二
- 十一、建造所 吳海軍工廠
- 十二、建造地及 日清戰爭に参加したる際重要な事項
- 十三、日露戰爭に参加したる際重要な事項
- 十四、對馬水道哨戒、樺太占領及日本海々戰に参加
- 十五、其他特に重要な事項
- 十六、以上

### 全 雉

- 一、進水年 三十六年
- 二、排水量 百五十噸
- 三、馬力 四百二百馬力
- 四、速力 二十八節五
- 五、主砲 六呎砲、二呎半砲二
- 六、建造所 吳海軍工廠
- 七、建造地及 日清戰爭に参加したる際重要な事項
- 八、日露戰爭に参加したる際重要な事項
- 九、日獨戰爭に参加したる際重要な事項
- 十、其他特に重要な事項
- 十一、以上

### 全 鷲

- 一、進水年 三十六年十二月二十二日
- 二、排水量 百四十九噸
- 三、馬力 四百二十馬力
- 四、速力 二十八節五
- 五、主砲 六呎砲、二呎半砲二
- 六、建造所 吳海軍工廠
- 七、建造地及 日清戰爭に参加したる際重要な事項
- 八、日露戰爭に参加したる際重要な事項
- 九、旅順口直接封鎖「セバストポリ」を襲撃、日本海々戰に参加
- 十、日獨戰爭に参加したる際重要な事項
- 十一、長崎、佐世保港口、釜山砲臺
- 十二、其他特に重要な事項
- 十三、以上

### 全 鷗

- 一、進水年 三十七年四月三日
- 二、排水量 百四十九噸
- 三、馬力 四百二十馬力
- 四、速力 二十八節五
- 五、主砲 六呎砲、二呎半砲二
- 六、建造所 吳海軍工廠
- 七、建造地及 日清戰爭に参加したる際重要な事項
- 八、日露戰爭に参加したる際重要な事項
- 九、對馬水道哨戒、日本海々戰參加
- 十、日獨戰爭に参加したる際重要な事項
- 十一、其他特に重要な事項
- 十二、以上

### 全 鶴

- 一、進水年 三十六年十二月三十日
- 二、排水量 百五十噸
- 三、馬力 四百二十馬力
- 四、速力 二十八節五
- 五、主砲 六呎砲、二呎半砲二
- 六、建造所 前戸 川崎造船所
- 七、建造地及 日清戰爭に参加したる際重要な事項
- 八、日露戰爭に参加したる際重要な事項
- 九、朝鮮海峡哨戒、旅順口襲撃
- 十、日獨戰爭に参加したる際重要な事項
- 十一、長崎砲臺
- 十二、其他特に重要な事項
- 十三、以上

### 二 等水雷艇 第七十四號

- 一、進水年 三十六年十一月一日
- 二、排水量 八十八噸
- 三、馬力 二百馬力
- 四、速力 二十三節五
- 五、主砲 山内六呎砲二
- 六、建造所 前戸 川崎造船所
- 七、建造地及 日清戰爭に参加したる際重要な事項
- 八、日露戰爭に参加したる際重要な事項
- 九、對馬海峡哨戒、日本海々戰に「クニヤ」に就し樺太方面に行動す
- 十、日獨戰爭に参加したる際重要な事項
- 十一、關州附近特海
- 十二、其他特に重要な事項
- 十三、以上



鴛



雄



雀 雲



號九十二



鶴



鷗



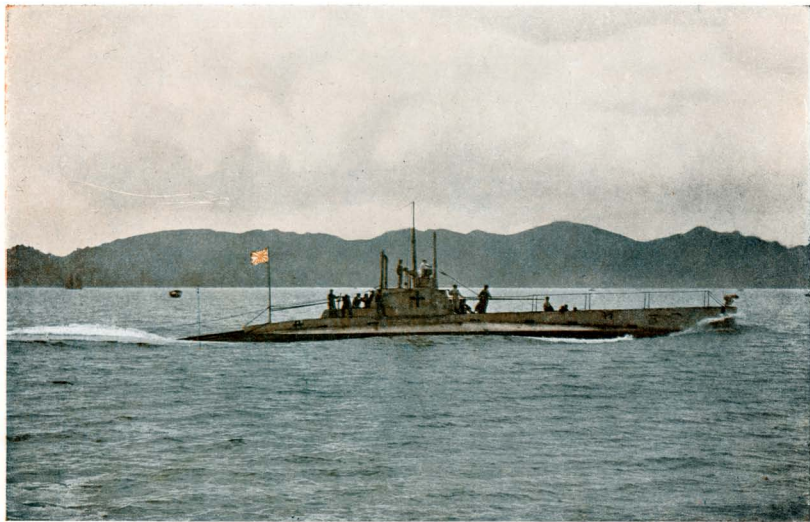
號五十七



號四十七



號三十七



潛航艇第十二號



號三第



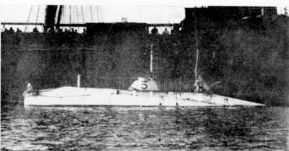
號二第



號一第



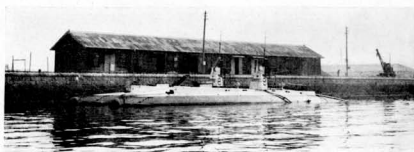
號六第



號五第



號四第



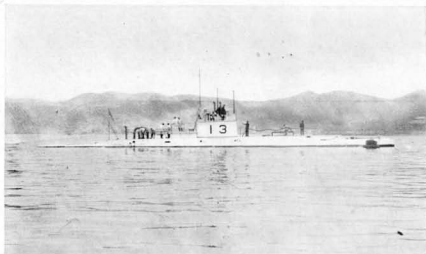
號九・八第



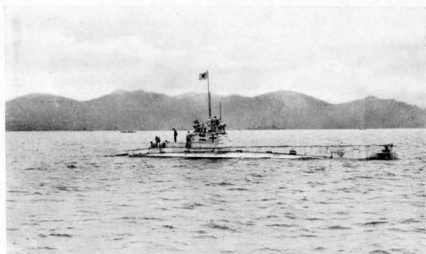
號七第



號一十第

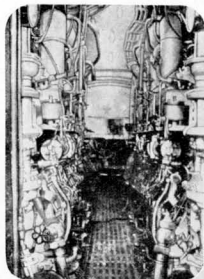


號三十第

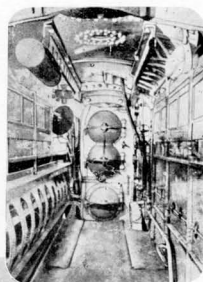


號二十第

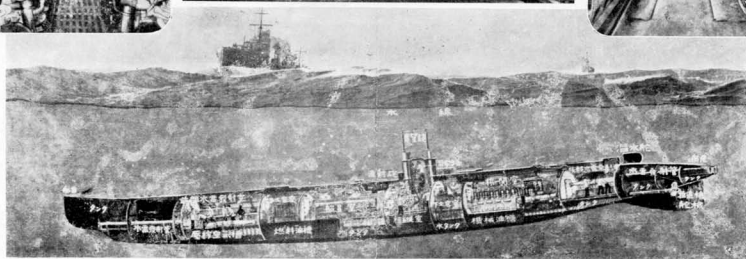
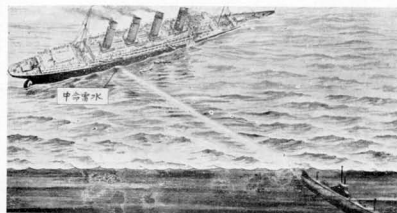
室 關 機



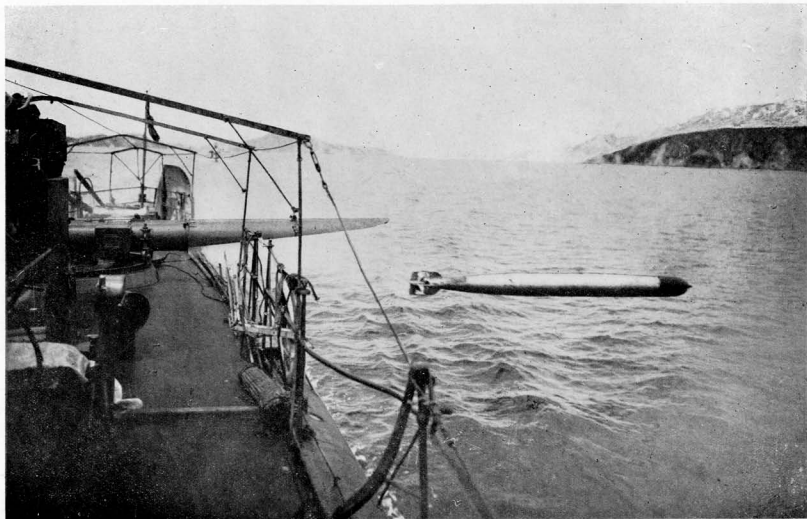
室 射 發 雷 水



圖明説の射發雷水るけに中水

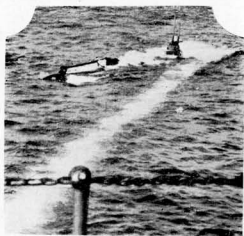


圖斷縦的明説の部内艇航潜

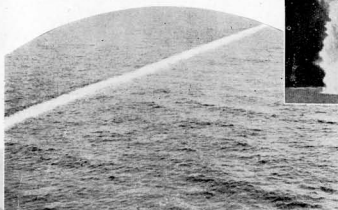


間瞬の射發雷水形魚

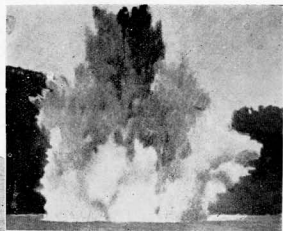




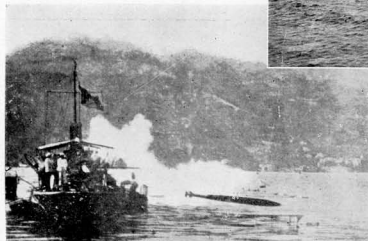
(二共) 面海の中行遊雷魚



(一共) 面海の中行遊雷魚



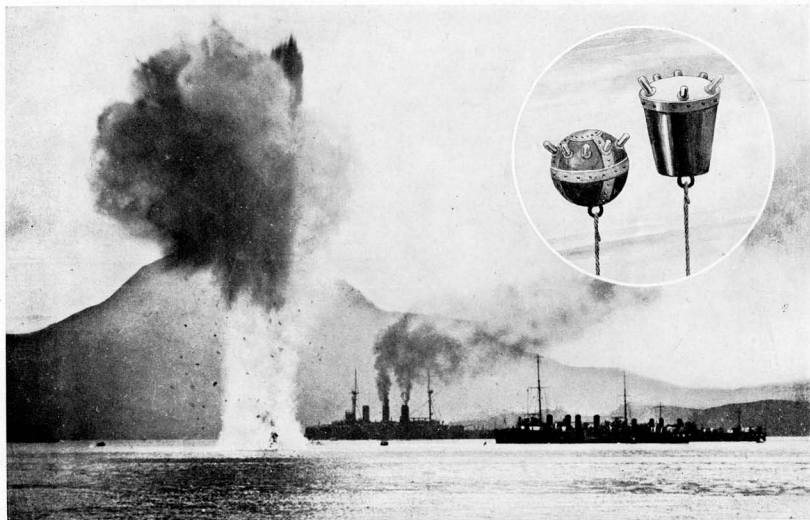
發場中命に物的目雷魚



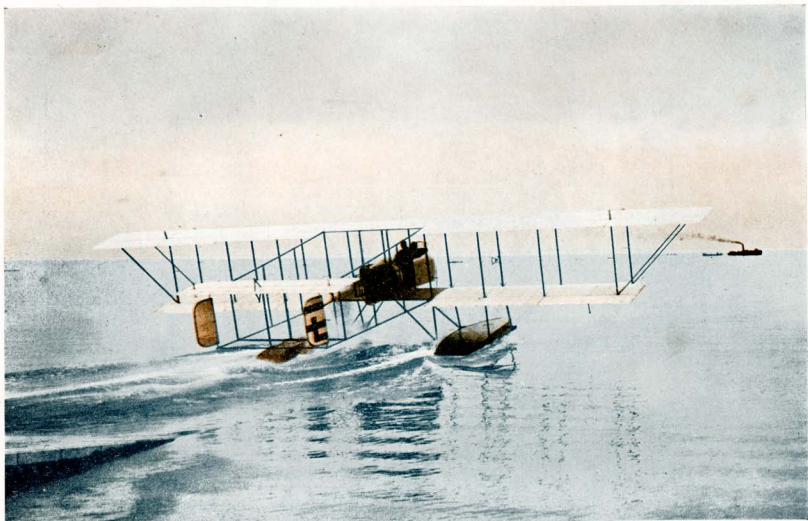
間瞬の射發雷魚



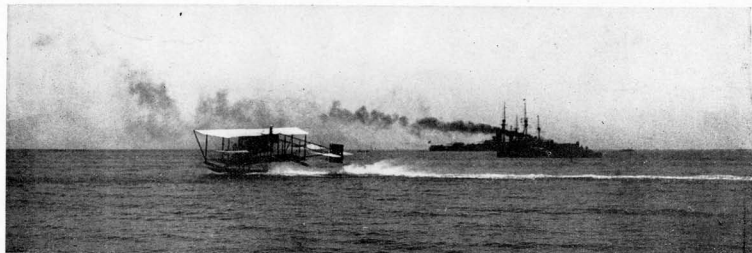
圖明説の部内雷魚



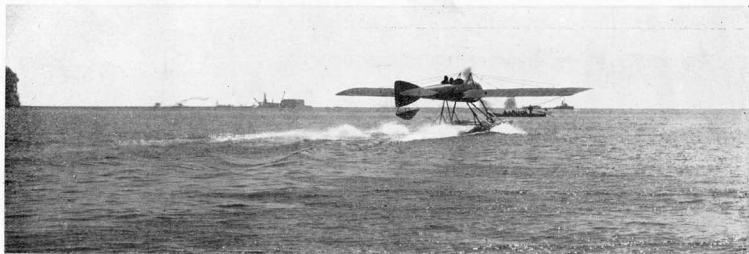
きなのもるせ示を形外の雷水械機は圖小右……景光の發爆雷水械機



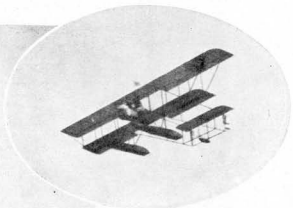
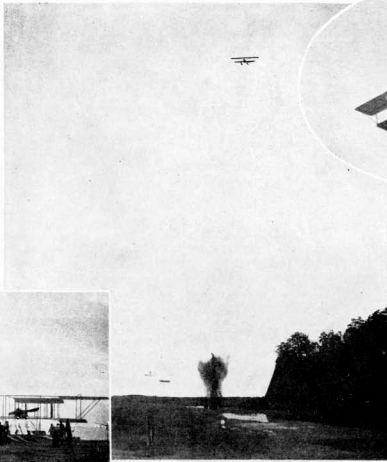
間瞬るすとんせ水離に將りよ走滑上水の機行飛葉複上水力馬百式ンマルアフ、スリーモ



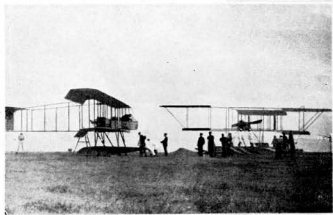
走滑上水の機行飛葉複上水式スチーカ



走滑上水の機行飛葉單上水式ンサツェヂ、ルベヂ。



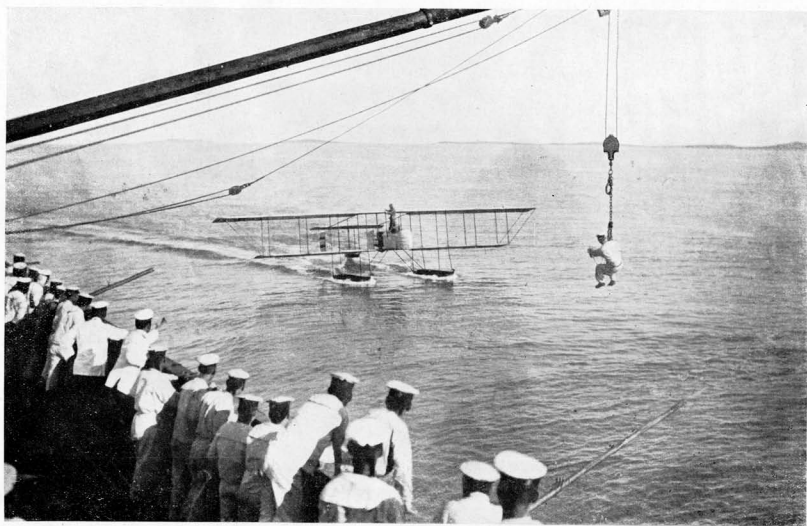
スリーモ、カ馬〇七  
翔飛の式シマルーフ



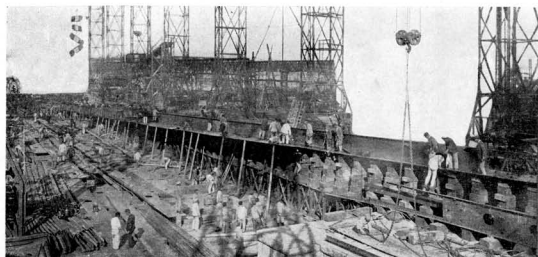
カ馬〇七シマルーフ、スリーモるたし水着



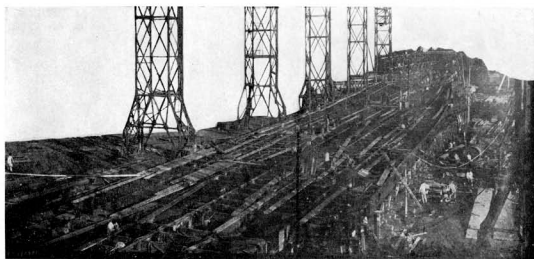
習演の下投弾爆



飛機行歸母艦に爲釣上げとす

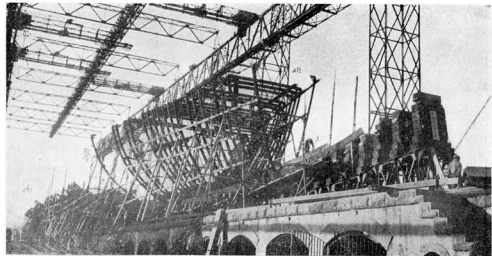


(一其) 艦建造状態  
龍骨の据付け

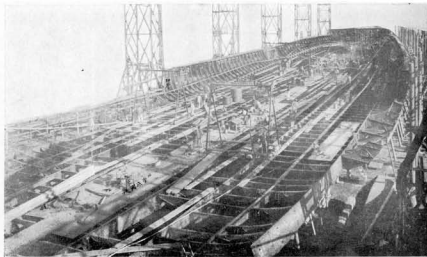


二重底面の建造 (二其) 艦建造状態

軍艦建造の順序



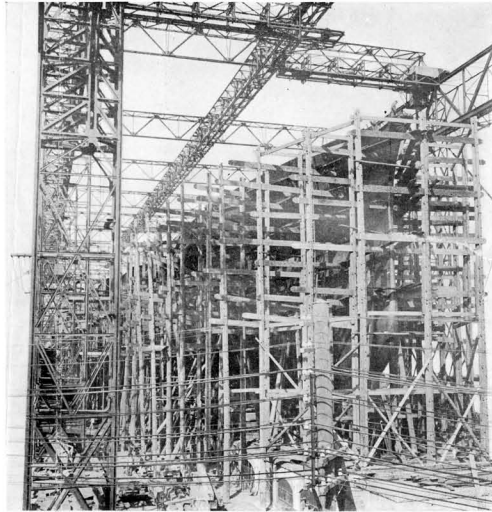
軍艦建造状態（其三）肋骨の建造



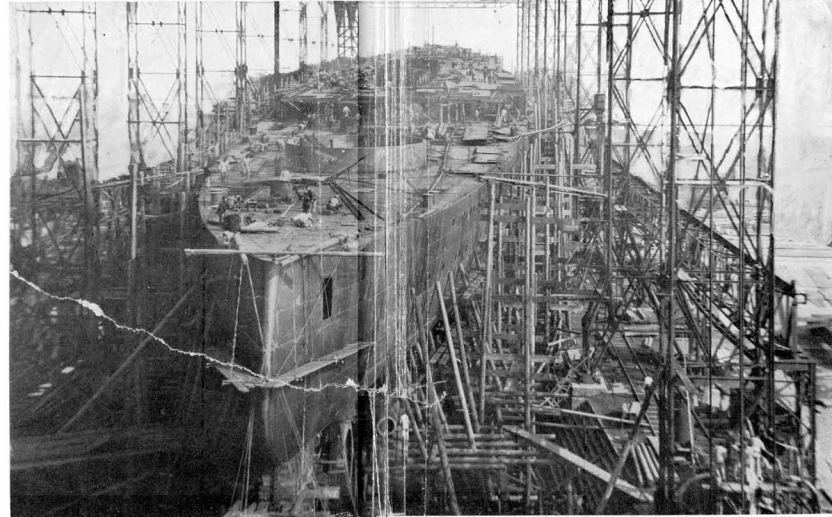
軍艦建造状態（其四）二重底面に鋼板を打つ

軍艦建造の順序

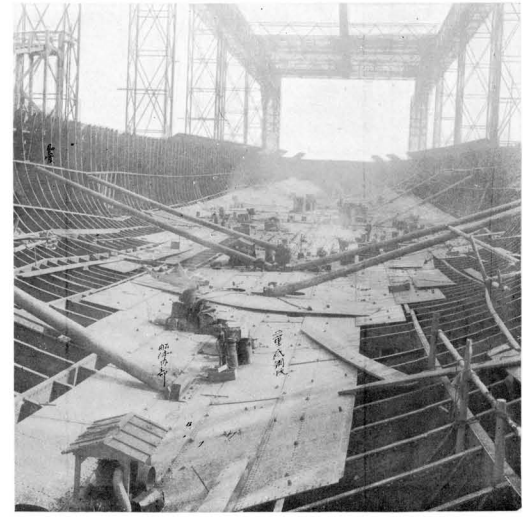




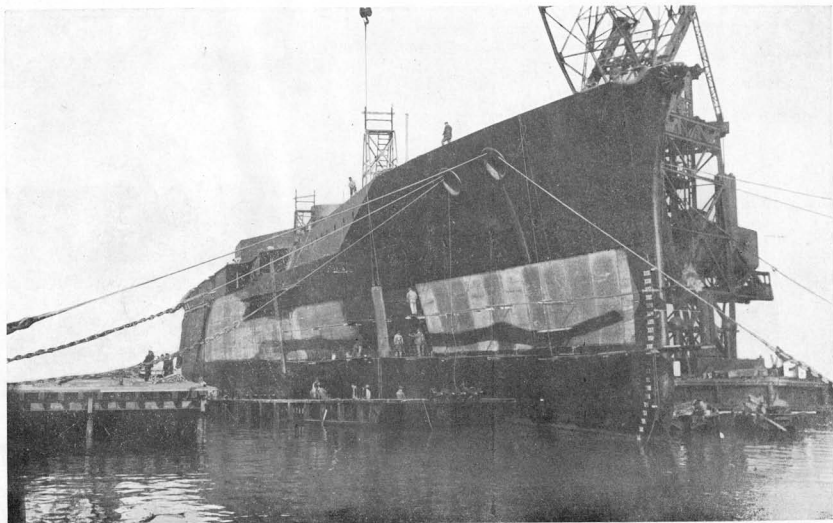
りあにき近式水進（七其）態狀造建艦軍



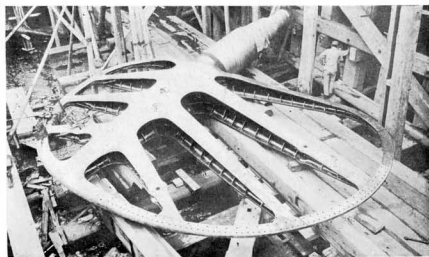
（よ見を業作種各の上板甲）る設と陸艦船（六其）態狀造建艦軍



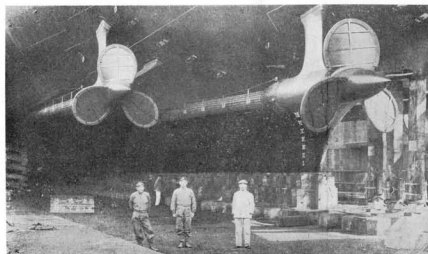
部内體船るたり成稍（五其）態狀造建艦軍



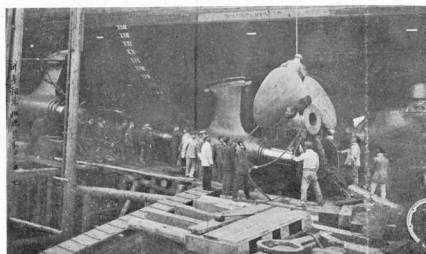
軍艦建造状態（共八）進式水後裝景に、は鋼帯部線水は作接合作業な。



骨 船 (一其) 圖分部態狀造建艦軍

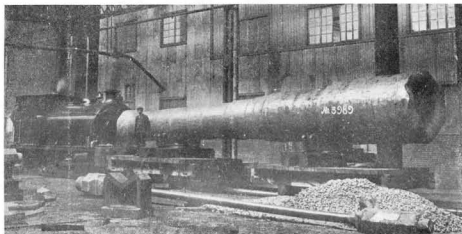


しに器進推るたれらけ付取  
りたし施と護保はに異て (三其) 圖分部態狀造建艦軍

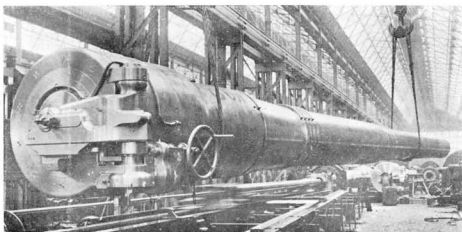


業作付取の器進推 (二其) 圖分部態狀造建艦軍

## 大砲製造の様模



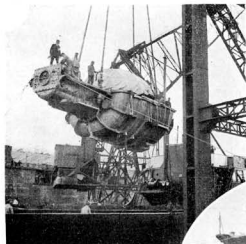
(よ見をくもらせ用使の車脚機に搬運の内場工) 砲吋四十の中造製



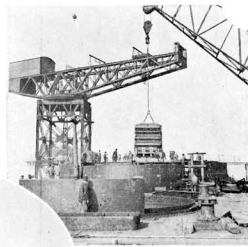
砲吋四十のたり上來出るけに内場工



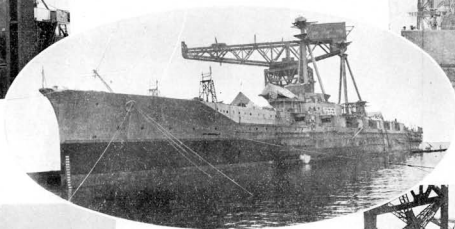
(るよに機重起噸百) し出積の砲吋四十



(五其)圖分部態狀建艦軍  
み込積のソビータ



(四其)圖分部態狀建艦軍  
み込積のライボ



艦戦洋巡の中装艦



艦戦洋巡の中轉運試公後了終装艦



付取の突標 (六其) 圖分部態狀建艦軍

大正六年四月十二日印刷  
大正六年四月十五日發行  
定價 金四圓五拾錢



東京市深川區永代河岸十號の二  
編輯者 帝國水難救濟會  
東京市京橋區南洲町一丁目二  
印刷者 中村竹四郎  
東京市京橋區南洲町一丁目二  
印刷所 大參社印刷部

東京市深川區永代河岸十號の二  
發行所 帝國水難救濟會出版部